

2023 年度
外国人留学生入学試験
(前期実施・後期実施)
入学試験要項

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、入学試験要項どおりに試験を実施することが困難であると本学が判断した場合には、内容の変更を行うことがあります。内容の変更を行う場合は、立命館大学入試情報サイト (<https://ritsnet.ritsumei.jp>) でお知らせします。
- 本学からはオンライン出願システムまたは電子メールで志願者に入学試験実施に関わる事項を連絡します。定期的にオンライン出願システムまたは電子メールを確認するようにしてください。

2023 年度 外国人留学生入学試験（前期実施・後期実施）

<入学試験概要>

1. 選考スケジュール

各スケジュールの詳細は、本入学試験要項の該当する項目を確認してください。

	前期実施	後期実施
出願期間	2022 年 8 月 18 日 (木) ～ 8 月 24 日 (水)	2022 年 11 月 14 日 (月) ～ 11 月 21 日 (月)
第 1 次選考合格発表日	2022 年 9 月 30 日 (金)	2023 年 1 月 7 日 (土) ※
第 2 次選考日	2022 年 10 月 8 日 (土) または 2022 年 10 月 9 日 (日)	2023 年 1 月 14 日 (土) または 2023 年 1 月 15 日 (日) ※
第 2 次選考合格発表日	2022 年 10 月 21 日 (金)	2023 年 1 月 25 日 (水)
第 1 次入学手続期間	2022 年 10 月 24 日 (月) ～ 11 月 7 日 (月)	2023 年 1 月 26 日 (木) ～ 2 月 8 日 (水)
第 2 次入学手続期間	2023 年 3 月 8 日 (水) ～ 3 月 17 日 (金)	2023 年 3 月 8 日 (水) ～ 3 月 17 日 (金)

※後期実施の経営学部と情報理工学部は日本留学試験の成績と出願書類のみの 1 段階選抜のため、第 2 次選考は行いません。合格発表は 2023 年 1 月 25 日 (水) に行います。

2. 選考方法

選考方法の詳細は、本入学試験要項の「13. 選考方法」(P.13)を確認してください。

(1) 前期実施・後期実施（経営学部・情報理工学部を除く）

<2 段階選抜>

- ・第 1 次選考：日本留学試験の成績
- ・第 2 次選考：日本留学試験の成績と個人面接の総合評価

(2) 後期実施（経営学部・情報理工学部のみ）

<1 段階選抜>

- ・日本留学試験の成績と出願書類の総合評価

3. 本入学試験の出願資格・要件

「4. 出願資格・要件」(P.5)を確認してください。

<問い合わせ先>

立命館大学入学センター

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 TEL : 075-465-8162 （土日祝日を除く JST 9:00～17:30）

※2022 年 8 月 11 日 (木) から 8 月 17 日 (水) までおよび 2022 年 12 月 27 日 (火) から 2023 年 1 月 5 日 (木) までは一斉休業のため、業務を行いません。

2023 年度 外国人留学生入学試験（前期実施・後期実施）入学試験要項

目次

I. 本入学試験の概要について	
1. アドミッション・ポリシー	1
2. 本入学試験の目的	3
3. 募集学部・学科等および募集人数	3
II. 出願資格・要件について	
4. 出願資格・要件	5
III. 出願手続について	
5. 出願手続の流れ	8
6. オンライン出願システムでの出願登録	9
7. 出願書類の提出	9
8. 出願書類の詳細	9
9. 出願書類の郵送方法	12
10. 入学検定料	12
11. 受験票の発行	13
12. 出願にあたっての注意事項	13
IV. 選考内容・合格発表について	
13. 選考方法	13
14. 受験にあたっての注意事項	15
15. 合格発表	15
V. 合格後の手続等について	
16. 入学手続	15
17. 日本国外在住者（在留カードを持っていない方）への留意点	16
VI. その他	
18. 出願にあたっての留意点	17
19. 学費・諸会費	17
20. 各種奨学金等	17
証明書の返却を希望する場合について	18
学費・諸会費	19
受験生の個人情報の取扱いについて	23
受験にあたっての注意事項	24
キャンパスマップ／交通案内	29
立命館大学への留学案内	32
2022 年度 外国人留学生入学試験結果・日本留学試験合格者最低点	35

2023 年度 外国人留学生入学試験（前期実施・後期実施）入学試験要項

I. 本入学試験の概要について

1. アドミッション・ポリシー

学部	アドミッション・ポリシー
法学部	立命館大学法学部は、入学者受入の方針として、中等教育修了程度の基礎学力を有していることを前提に、法学・政治学の専門教育を受けるために必要な素養については、社会科学に関係する基本的な語彙（漢字での読み書きを含む）、論理的思考力、文章読解力、文章表現力（自己が理解した内容やそれに基づく見解を口頭で述べる力を含む）、歴史や政治経済に関する基礎的な知識および英語をはじめとする外国語の基礎的素養を重視します。学部の人材育成目的を理解し、法学・政治学の学びに強い意欲を持つ方を積極的に受け入れます。
産業社会学部	産業社会学部のカリキュラムで学ぶために必要な、以下の能力や資質を有する者を受け入れます。 ＜関心・意欲・態度＞ 1 基礎的な教養と知的好奇心を有している者 2 現代の様々な社会問題の理解とその解決に強い関心を持つ者 3 他者とのやりとりを通して主体的に学びを深める姿勢を有する者 4 将来、総合的で多面的な視野を持ち国内外での活躍を希望する者 ＜知識・理解＞ 5 高等学校教育課程における基礎的な学力、思考能力、判断能力を有し、それらに応用することができる者
国際関係学部 国際関係学科	国際関係学科では、国際社会の理解に不可欠な「言語×理論×地域」を段階的に学んでいきます。その中で、高い外国語運用能力と論理的思考力を養い、多文化を理解する豊かな知性を育てていきます。こうした学科での学びの中で、自らの意思で主体的に行動し、行政・経済・文化・平和といった観点から社会に貢献する意欲を持つ学生を求めます。 このため、入学時点で、以下の学力と意欲を有している学生を受け入れます。 1 国際社会の諸問題を分析するために必要な基礎学力 2 国際社会の諸問題に関する高い関心、およびそれを自発的に探求する意欲 3 国際社会の諸問題を理解し、表現することができる語学力
文学部	文学部では、以下のような学生を求めます。 1 人文学の分野・領域に対して深い関心と探究心を持つ者 2 人文学を学ぶために必要な基礎学力を有する者 3 学域・専攻での学びを通して幅広い知識と豊かな表現力を身につけて、人間と社会が抱える諸問題を主体的に追求・解決しようとする意欲を持つ者
映像学部	映像学部では、芸術（アート）的、経済（ビジネス）的、工学（テクノロジー）的な要素を備える様々な科目を通じて、映像に関する「理論」と「実践」を繰り返して学んでいきます。こうした学びの中で、多様化する映像を社会の様々な場面で活用できる「プロデューサー・マインド」を身につけ、未来の映像文化および映像産業を担う強い意志を持つ学生を求めます。具体的には、以下の資質を備えている学生を求めます。 1 映像を学ぶことに関わる総合的な学力を備えている者 2 映像を表現し、理解するための知識と技能を身につける意欲を備えている者 3 映像を通じて広く人類と社会に貢献していく強い意思を備えている者
経営学部	経営学部は、学部教育目標を達成するためのカリキュラムで学ぶために必要な、以下の能力・資質を有するものを求めます。 1 経営学に強い関心を持ち、高い意欲と目的意識を持って学習を行おうとしている 2 学部の掲げる人材育成目的・教育目標を理解し、経営学部での勉学を強く志望している 3 広く高等学校卒業レベルの基礎学力を有している 4 大学での学びに必要な日本語運用能力を有している また、各分野あるいは将来の進路に関わって、下記のような人材をより積極的に求めます。 5 経営学分野における高度な専門的能力を獲得し、戦略、マーケティング、組織、会計・ファイナンスの各分野で活躍をめざしている 6 会計分野における高度な専門的能力および関連する資格の獲得をめざしている 7 将来、広い意味での起業家（アントレプレナー）や事業の継承（承継）をめざしている 8 高い外国語運用能力を獲得し、将来、広く国際ビジネスの分野において活躍をめざしている 9 アジアビジネスに興味を持ち、将来、アジアを舞台に活躍をめざしている
政策科学部	政策科学部では、解決が必要とされている政策課題に対して、実践レベルに踏み込み、よりよい社会を創造するための学びを展開しています。こうした学びにチャレンジする学生を求めていることから、入学時点において以下の学力、関心を有することを求めます。 1 高等学校などの教育によって修得した基礎的な学力を有していること 2 それらの知識に基づく問題解決のための思考や態度、能力習得に関心があること 3 広く社会的な課題の解決に向けた実践や構想に意欲があること
総合心理学部	総合心理学部では、本学部の人材育成目的と教育目標に共感し、本学部で学ぼうとする強い意志を持った学生を求めます。 このため、入学時点において以下の学力、関心などを有することを求めます。 1 高等学校などの教育によって修得した基礎的な学力を有していること 特に、国語と外国語に関する知識、理解力や表現力を有していること 2 数学、社会、理科などの分野における知識や思考力を有していること 3 人間の心と行動、現代における人間の在り方についての問題に関心を有していること

学部	アドミッション・ポリシー
経済学部	経済学部は、経済学を基軸に社会科学を総合的に学ぶことで、多様性理解力とグローバルな視野を有し、経済センスに裏打ちされた論理的思考力をもって経済社会の諸課題に取り組み、その解決に貢献できる人材を育成することを目的としています。こうした人材育成目的に向けて設定された教育目標とカリキュラムで学ぶため、入学時点において以下の学力、意欲、興味を有することを求めます。 1 経済・社会の問題を分析するために必要な基礎学力 2 経済・社会の問題に対する関心と問題解決に主体的に取り組む意欲 3 他者と協力しながら、ものごとに取り組む意欲 4 論理的なものの見方・考え方に対する興味
スポーツ健康科学部	スポーツ健康科学部は、スポーツ健康科学の教育・研究における智の融合を通して、人々の健康、幸福な社会、ならびに平和な世界を創造するとともに、志高く未来を拓く人材を育成することを目的としています。この目的を実現するために、以下のような学生を求めます。 1 論理的に考える基礎的素養を身につけ、スポーツ健康科学分野を学ぶために必要な学力を有する学生 2 多様な価値観を持った人々及び異分野の人々と融合した学びに、意欲的に取り組むことができる学生 3 社会課題の解決及び社会貢献のために、スポーツ健康科学分野の学びに主体的に挑戦する意志を持つ学生 4 自身の持ち味を理解し、自身の持っている人間的魅力を発揮する意欲を持つ学生
食マネジメント学部	食マネジメント学部の人材育成目的に共感し、食についての幅広い興味や関心を抱き、社会と関わる食についての諸分野を統合的に学び、現代社会において実践的な行動力を発揮できる者を募集します。具体的には次の通りになります。 1 食に関わる分野について強い興味や関心を抱き、食科学を主体的に学ぶ知的好奇心を有する者 2 経済・経営への興味をもち、食マネジメント学部に関わるマネジメント、カルチャー、テクノロジーの諸科目を理解するために必要となる基礎的な知識および技能を有する者 3 5教科(国語、外国語、数学、理科、社会)、さらにそれ以外の教科も含めて、社会や文化に関連する内容や自然現象に関連する内容に関心を持ち、幅広く基礎的な学習をしてきた者 4 文化多様性への理解を示し、修得した統合的な知性を、国内外において積極的に受発信し実践する意欲と、そのための思考力・判断力・表現力・コミュニケーション能力を持つ者
理工学部	理工学部は、数学と理科の確かな学力と論理的思考力を兼ね備えた、以下のような意欲的な学生を求めます。 1 旺盛な好奇心と鋭い問題意識を持ち、物事の本質をよく理解し、課題を見つけようと努力する者 2 科学技術や社会の動向に関心を持ち、幅広い視野から創造的に物事をとらえようとする者 3 他人の立場が理解でき、寛容な精神を持ち自己を律することができる者 4 確かな自分の意見を持ち、新しいことに挑戦する気構えがある者
情報理工学部	情報理工学部は、情報科学技術の基礎から応用までの幅広い領域において、中核となる知識や技術から最先端の内容に及ぶ教育・研究を行います。コンピュータを利用して、新しい問題に対して実践的かつ創造的な解決策を導くことのできる経験と知識を備え、情報技術分野の組織の一員として中核的な役割を果たすとともに、多様な組織のリーダーとしてグローバルに活躍できる技術者・研究者を育成することを目指します。このような人材を育成するために、本学部では下記のような人物が入学することを期待しています。 1 論理的な思考を行うことができ、情報科学を学ぶために必要な数学や自然科学に関する基礎知識を備えている 2 日本語で学ぶ6つのコースについては、日本語の文章を作成および理解する十分な能力と、英語に関する基礎学力を備えている 3 英語で学ぶ1つのコースについては、英語の文章を作成および理解する十分な能力を備えている 4 大学での幅広い学びを理解するための基礎的な教養を備えている 5 情報技術に関わる学問分野に、幅広く、強い関心・興味を持っている 6 基礎的なプログラミングを学習する強い意欲を持っている 7 専門的な知識・技術、正しい倫理観、リーダーシップを獲得することに強い意欲を持っている 7 問題を発見・解決する能力、コミュニケーション能力の重要性を認識し、その向上に励む意欲を持っている
生命科学部	生命科学部は、「基礎学力に加え、論理的思考能力、問題発見・解決能力およびコミュニケーション能力を有し、生命科学部で学ぶことに対し、積極的姿勢を持つ学生」を求めます。 具体的には、「生命科学の世紀」といわれる21世紀において、生命科学の学術としての発展に寄与し、人類の幸福と、自然と調和した持続可能で豊かな社会の実現に貢献しようという強い意志を持つことに加えて、下記の3点の能力を持つ者を求めます。 1 大学での学修の前提となる確かな基礎学力を有する者 2 真理を探究するために必要な論理的思考能力を有する者 3 課題を推進していくために必要な問題発見・解決能力やコミュニケーション能力を有する者
薬学部	薬学部は、医療の高度化に伴う薬学の深い専門的な力量をつけるため、以下のような学生を求めます。 1 理科・数学において基礎的な知識を有し、科学的な思考力を持つ者 2 課題探究心、社会性および一定のコミュニケーション能力を有する者 3 薬学科では先端的な医療に関心を持ち、高度専門職業人としての薬剤師となることを強く志望し、そのために努力を惜しまない者 4 創薬科学科では医薬品創製および関連分野において基礎研究および臨床開発に携わり、グローバルに活躍することを強く志望し、そのために努力を惜しまない者

2. 本入学試験の目的

立命館大学は、国際相互理解を通じた多文化共生の大学を目指しています。本入学試験は、確かな学力と豊かな個性を持った外国人留学生を、21世紀の国際社会におけるリーダーとして羽ばたかせるべく、国籍・人種・地域・宗教・性別を問わず、世界各国・地域から受け入れることを目的としています。

3. 募集学部・学科等および募集人数

学部	学科・専攻等		募集人数	
			前期実施	後期実施
法学部	法学科	法政展開 司法特修 公務行政特修	12名	5名
産業社会学部	現代社会学科	現代社会専攻	3名	3名
		メディア社会専攻	5名	5名
		スポーツ社会専攻	2名	2名
		人間福祉専攻	1名	1名
国際関係学部	国際関係学科	国際関係学専攻 国際秩序平和プログラム 国際協力開発プログラム 国際文化理解プログラム 国際公務プログラム	12名	10名
文学部	人文学科	人間研究学域 哲学・倫理学専攻 教育人間学専攻	13名	12名
		日本文学研究学域 日本文学専攻 日本語情報学専攻		
		日本史研究学域 日本史学専攻 考古学・文化遺産専攻		
		東アジア研究学域 中国文学・思想専攻 東洋史学専攻 現代東アジア言語・文化専攻		
		国際文化学域 英米文学専攻 ヨーロッパ・イスラーム史専攻 文化芸術専攻		
		地域研究学域 地理学専攻 地域観光学専攻		
		国際コミュニケーション学域 英語圏文化専攻 国際英語専攻		
		言語コミュニケーション学域 コミュニケーション表現専攻 言語学・日本語教育専攻		
映像学部	映像学科		11名	7名
経営学部	国際経営学科		6名	—
	経営学科	組織コース 戦略コース マーケティングコース 会計・ファイナンスコース	24名	18名
政策科学部	政策科学学科	政策科学専攻	2名	3名

学部	学科・専攻等			募集人数	
				前期実施	後期実施
総合心理学部	総合心理学科			6 名	6 名
経済学部	経済学科	国際専攻		1 名	1 名
		経済専攻		13 名	9 名
スポーツ健康科学部	スポーツ健康科学科			2 名	2 名
食マネジメント学部	食マネジメント学科			6 名	6 名
理工学部	数学物理系	数理科学科	数学コース	1 名	1 名
			データサイエンスコース		
		物理科学科		1 名	1 名
	電子システム系	電気電子工学科		2 名	2 名
		電子情報工学科		1 名	1 名
	機械システム系	機械工学科		2 名	2 名
		ロボティクス学科		2 名	2 名
	都市システム系	環境都市工学科	環境システム工学コース 都市システム工学コース	2 名	2 名
		建築都市デザイン学科		1 名	1 名
	情報理工学部	情報理工学科	システムアーキテクトコース セキュリティ・ネットワークコース 先端社会デザインコース 実世界情報コース 画像・音メディアコース 知能情報コース		15 名
生命科学部	応用化学科			4 名	2 名
	生物工学科				
	生命情報学科				
	生命医科学科				
薬学部	創薬科学科（4 年制）			1 名	1 名

* 出願状況および選考結果によっては、合格者数は募集人数を下回ることがあります。本入学試験で合格者数が募集人数に満たない場合は、満たなかった定員分を他の入学試験で募集します。

* 上記以外の学科・専攻等は募集しません。

* 法学部、国際関係学部、映像学部、理工学部、情報理工学部、生命科学部、薬学部を志望する場合は、「18.出願にあたっての留意点」を確認してください。

<志望選択の留意点>

出願できるのは第1志望学部のみです（試験日が異なっても複数の学部を併願できません）。志望する学部の学科・専攻等について、以下の点に留意して選択してください。なお、本入学試験は専願（受験の際、立命館大学のみを志望すること）ではありません。

学部	志望選択の留意点
法学部	法政展開または各特修を選択する必要はありません。2回生進級時に選択します。司法特修および公務行政特修については、1回生時の成績に基づいて選考が行われます。
産業社会学部	4つの専攻から、志望する専攻を1つ選択してください。
国際関係学部	プログラムを選択する必要はありません。2回生進級時にプログラムを選択します。
文学部	8つの学域から、志望する学域を1つ選択してください。 専攻を選択する必要はありません。2回生進級時に専攻を選択します。
映像学部	—
経営学部	経営学科のコースを選択する必要はありません。2回生進級時にコースを選択します。 (前期実施のみ) 志望する学科は第2志望まで選択できます。ただし、国際経営学科を志望する場合は英語外部資格試験のスコア要件を満たす必要があります。
政策科学部	—
総合心理学部	—
経済学部	国際専攻を第1志望とする場合は、必ず第2志望を経済専攻としてください。 経済専攻を第1志望とする場合は、第2志望を選択する必要はありません。
スポーツ健康科学部	—
食マネジメント学部	—
理工学部	8つの学科から、志望する学科を1つ選択してください。 数理科学科を志望する場合は、数学コースまたはデータサイエンスコースのいずれかを選択してください。 環境都市工学科はコースを選択する必要はありません。2回生進級時にコースを選択します。
情報理工学部	コースを選択する必要はありません。1回生春学期中にコースを選択します。
生命科学部	4つの学科から、志望する学科を1つ選択してください。
薬学部	—

Ⅱ. 出願資格・要件について

4. 出願資格・要件

下表の通り各学部の定める要件をすべて満たす者。なお、下記(2)について卒業・修了・合格の「見込み」で出願し、入学試験に合格した者が、2023年3月31日までに卒業・修了・合格しなかった場合は入学を許可しません。

学部・学科・専攻	要件
法学部、産業社会学部、文学部、映像学部、政策科学部、総合心理学部、経済学部経済学科 経済専攻、スポーツ健康科学部、食マネジメント学部、理工学部、情報理工学部	(1)～(3)
国際関係学部	(1)～(4)
経営学部経営学科、生命科学部、薬学部	(1)～(3)、(5)
経営学部国際経営学科	(1)～(3)、(6)
経済学部経済学科国際専攻	(1)～(3)、(7)

(1) 外国籍を有する者

(2) 以下の①～⑧のいずれかに該当する者で、日本の学校教育法に基づく小学校・中学校・高等学校等（中等教育学校を含む。以下同じ）に在学した期間が通算3年以内である者*。

※ 「日本にある外国人学校」および「文部科学大臣が認定した在外教育施設」に在学した場合は、その在学期間を

日本の学校教育法に基づく小学校・中学校・高等学校等に在学したものと同等に扱います。

- ① 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者、または 2023 年 3 月 31 日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ② 日本の学校教育法に基づく高等学校等を卒業した者または 2023 年 3 月卒業見込みの者で、日本の学校教育法に基づく小学校・中学校・高等学校等での在学期間が通算 3 年以内であるもの
- ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または 2023 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- ④ 外国において、指定された 11 年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者、または 2023 年 3 月 31 日までに修了見込みの者（例：ベラルーシ、ミャンマー、ペルー、ロシア、スーダン、ウズベキスタン、ウクライナ）
- ⑤ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベルを保有する者または 2023 年 3 月 31 日までに取得見込みの者
- ⑥ 国際的な評価団体（WASC、NEASC、CIS、ACSI）の認定を受けた教育施設の 12 年の課程を修了した者または 2023 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（旧規程による大学入学資格検定を含む）に合格した者または 2023 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、2023 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの
- ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2023 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

* 上記⑧に関連し、本学が出願資格を認定した学校は、朝鮮高級学校です。

また、本学では、本人からの申請に基づき個人の学習歴等を勘案し、上記⑧に該当すると判断した場合には、出願資格を認めます。申請に必要な書類・申請期間等の詳細は、入学センターまで問い合わせてください。

（注）ア 12 年未満の課程の場合は、文部科学大臣が指定した「我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程（準備教育課程）」を修了（2023 年 3 月 31 日までに修了見込みの者を含む）する必要があります。

イ 飛び級等により、12 年間より短い期間で修了した場合であっても、最終的に修了した課程が正規の学校教育の 12 年目以上の課程であれば、この要件を満たすものとします。

- (3) 独立行政法人 日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」の以下の実施回のうち、各学部が定める受験必須科目を受験し、かつ各学部が定める点数以上を取得した者

<前期実施> 2021 年度第 2 回（11 月実施）、または 2022 年度第 1 回（6 月実施）

<後期実施> 2022 年度第 1 回（6 月実施）、または 2022 年度第 2 回（11 月実施）

① 受験必須科目

出願する学部によって、受験必須科目が異なります。なお、日本語以外の科目は英語による解答でも可とします。

学部	受験必須科目
法学部、産業社会学部、国際関係学部、文学部、映像学部、経営学部、政策科学部、総合心理学部、スポーツ健康科学部、食マネジメント学部	① 「日本語（記述問題含む）」 ② 「総合科目」または「数学（コース 1 またはコース 2）」 のいずれか 1 科目
経済学部	① 「日本語（記述問題含む）」 ② 「総合科目」 ③ 「数学（コース 1 またはコース 2）」
理工学部	① 「日本語（記述問題含む）」 ② 「数学（コース 2）」 ③ 「理科（物理・化学の 2 科目）」
情報理工学部、生命科学部、薬学部	① 「日本語（記述問題含む）」 ② 「数学（コース 2）」 ③ 「理科（物理・化学・生物から 2 科目選択）」

② 各学部が定める点数（後期実施の経営学部、情報理工学部を除く）

以下の各学部が定める点数以上を取得していること。

学部	日本語 (読解・聴解・聴読解) ／400 点	日本語（記述） ／50 点
法学部	280 点以上	35 点以上
産業社会学部		
国際関係学部		
文学部		
映像学部		
経営学部（前期実施のみ）		
政策科学部		
総合心理学部		
経済学部		
スポーツ健康科学部		
食マネジメント学部		
理工学部	250 点以上	30 点以上
情報理工学部（前期実施のみ）		
生命科学部		
薬学部		

③ 後期実施の経営学部、情報理工学部が定める点数

以下の各学部が定める点数以上を取得していること。

学部	日本語 (読解・聴解・聴読解) ／400 点	日本語（記述） ／50 点	数学 (コース 2) ／200 点	総点 (計算方法は※1 と※2 を参照)
経営学部※1	280 点以上	35 点以上	—	450 点以上
情報理工学部※2			120 点以上	550 点以上

※1 経営学部：総点＝日本語（記述問題は除く）＋総合科目または数学（コース 1 またはコース 2）

※2 情報理工学部：総点＝日本語（記述問題は除く）＋理科（物理・化学・生物から 2 科目選択）＋数学（コース 2）

* 日本留学試験で各学部が定める点数以上を取得できなかった場合は、出願要件を満たさないため出願を受理しません。

* 出願要件ではありませんが、大学の講義の多くは日本語で行われますので、志願者には大学の講義内容を理解できる程度の日本語の能力が求められます。

<国際関係学部を志望する場合のみ>

(4) 以下のいずれかを受験し、証明書によってそのスコア等を証明できる者

- ① 実用英語技能検定（CBT、S-CBT も可）（受験時期は問わない）
- ② TOEFL iBT®テスト
- ③ TOEIC® Listening and Reading テスト
- ④ IELTS（Academic Module）（CDI も可）
- ⑤ Duolingo English Test

*TOEFL ITP® テストおよび TOEIC® IP テストは対象としません。

*TOEFL iBT®テストは、Test Date スコアのみを採用します（MyBest™ スコアは採用しません）。

*TOEFL iBT® Home Edition、IELTS Indicator も対象とします。

*②～⑤の成績評価は、出願期間最終日よりさかのぼって 2 年以内に受験し、出願期間中に必要書類を提出できるものを有効とします。

＜経営学部経営学科、生命科学部、薬学部を志望する場合のみ＞

(5) 以下のいずれかを受験し、証明書によってそのスコア等を証明できる者

- ① 実用英語技能検定 (CBT、S-CBT も可) (受験時期は問わない)
- ② TOEFL iBT®テスト
- ③ TOEIC® Listening and Reading テスト
- ④ IELTS (Academic Module) (CDI も可)
- ⑤ TEAP (4 技能)
- ⑥ Duolingo English Test

*TOEFL ITP® テストおよび TOEIC® IP テストは対象としません。

*TOEFL iBT®テストは、Test Date スコアのみを採用します (MyBest™ スコアは採用しません)。

*TOEFL iBT® Home Edition、IELTS Indicator も対象とします。

*②～⑥の成績評価は、出願期間最終日よりさかのぼって 2 年以内に受験し、出願期間中に必要書類を提出できるものを有効とします。

＜経営学部国際経営学科を志望する場合のみ＞

(6) 以下のいずれかを出願時点で取得している者

- ① TOEFL iBT®テスト 64 点以上
- ② TOEIC® Listening and Reading テスト 715 点以上
- ③ Duolingo English Test 90 点以上

*TOEFL ITP® テストおよび TOEIC® IP テストは対象としません。

*TOEFL iBT®テストは、Test Date スコアのみを採用します (MyBest™ スコアは採用しません)。

*TOEFL iBT® Home Edition も対象とします。

*各試験の成績評価は、出願期間最終日よりさかのぼって 2 年以内に受験し、出願期間中に必要書類を提出できるものを有効とします。

＜経済学部経済学科国際専攻を志望する場合のみ＞

(7) 以下のいずれかを出願時点で取得している者

- ① 実用英語技能検定 (CBT、S-CBT も可) 2 級以上 (受験時期は問わない)
- ② TOEFL iBT®テスト 57 点以上
- ③ TOEIC® Listening and Reading テスト 550 点以上
- ④ IELTS (Academic Module) (CDI も可) Overall Band Score 4.5 以上
- ⑤ GTEC (検定版、CBT タイプいずれも可) 960 点以上
- ⑥ TEAP (4 技能) 225 点以上
- ⑦ TEAP CBT 420 点以上
- ⑧ Duolingo English Test 85 点以上

*TOEFL ITP®テストおよび TOEIC® IP テストは対象としません。

*TOEFL iBT®テストは、Test Date スコアのみを採用します (MyBest™ スコアは採用しません)。

*TOEFL iBT® Home Edition、IELTS Indicator も対象とします。

*GTEC はオフィシャルスコアに限ります。

*②～⑧の成績評価は、出願期間最終日よりさかのぼって 2 年以内に受験し、出願期間中に必要書類を提出できるものを有効とします。

Ⅲ. 出願手続について

5. 出願手続の流れ

(1) 出願期間について

以下の出願期間中に必要な手続を全て完了してください。

前期実施と後期実施の両方に出願することも可能です。前期実施と後期実施の両方に出願する場合、出願手続は試験日程ごとに必要です。

＜出願期間＞

前期実施：2022 年 8 月 18 日 (木) 10:00 ～ 8 月 24 日 (水) 23:00 (JST)

後期実施：2022 年 11 月 14 日 (月) 10:00 ～ 11 月 21 日 (月) 23:00 (JST)

(2) 出願の全体的な流れ

本入学試験における出願手続の流れは以下の通りです。詳細は各項目を確認してください。

出願はオンライン出願システム「TAO (The Admissions Office)」から行います。

必要な手続
① オンライン出願システムのアカウントを作成する
② オンライン出願システム上で出願情報を登録し、出願書類を提出する

③ オンライン出願システム上で入学検定料を支払う

④ 郵送が必要な出願書類を提出する

6. オンライン出願システムでの出願登録

(1) オンライン出願システムでのアカウント作成

オンライン出願システムにアクセスし、アカウントを作成してください。アカウント作成は、出願期間開始前でも行うことができます。

オンライン出願システム URL : <https://admissions-office.net/portal>

なお、アカウントを作成することにより、志願者はオンライン出願システムのプロバイダーである株式会社サマディによって定められた「利用規約」と「個人情報の取り扱いについて」に同意するものとします。

(2) 本入学試験への出願登録

出願期間内にオンライン出願システムより出願登録を行ってください。

オンライン出願システムにログイン後、出願できる大学の一覧から「立命館大学」を選択してください。その後、志望する学部・学科等を選択後、出願する入学試験名を選択し、出願登録を進めてください。出願登録の詳細は本学入試情報サイトに掲載している「オンライン出願マニュアル」を参照してください。

7. 出願書類の提出

出願書類には、オンライン出願システムで提出するものと、郵送で提出するものがあります。必要な書類と提出方法は以下の通りです。出願書類以外（例：本学が提出を求めている「資格試験の合格証明書」「関係者の推薦書」等）は受理しません。

提出書類	対象者	提出方法
(1) 高等学校卒業（修了）証明書 または卒業（修了）見込証明書	全員	郵送
(2) 高等学校の全学年の成績証明書	全員	郵送
(3) 志望理由書	全員	オンライン
(4) パスポート	全員	オンライン
(5) 写真	全員	オンライン
(6) 「日本留学試験」成績確認書、成績通知書、受験票	全員	オンライン
(7) 英語外部資格試験の成績証明書	該当者のみ	オンライン

8. 出願書類の詳細

提出書類	留意点
(1) 高等学校卒業（修了）証明書 または卒業（修了）見込証明書 (注 1、2)	・高等学校を転出、転入している場合は、全ての高等学校の成績証明書の提出が必要です。 ・高等学校の証明書の原本が一部しかなく、原本の提出が困難な場合は、証明書を発行した学校から原本証明を受けたもの、または、最終の高等学校がそれまでの成績を認定し、全ての成績が記載されている場合に限り、コピーであっても原本と同等と認めます。証明書のコピーに、正しく複製されたもの（Certified True Copy）であることの証明を受け、提出してください。
(2) 高等学校の全学年の成績証明書 (注 1、2)	・日本語・英語・中国語で作成されたものに限り。和文・英文・中文以外の場合は、和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことを在籍（出身）高等学校、大使館等の公的機関、または民間の翻訳会社等（日本語学校は除く）で証明を受けて、原本と共に提出してください。民間の翻訳会社等に依頼する場合は、翻訳文には翻訳機関を明記し、翻訳者の署名または捺印を受けてください。 ・「飛び級」や「繰り上げ卒業」により、通常の課程を12年未満で修了した場合は、成績証明書に飛び級をした学年・理由等の記載が必要です。

提出書類	留意点				
	記載されていない場合は、飛び級をした学年・理由等を証明する出身学校作成の書類を提出してください。				
(3) 志望理由書	・本学入試情報サイトより PDF フォームをダウンロードし、必要事項を入力後、提出してください。 ・志望理由を日本語で、800 字以内で入力してください。 ・志望理由は、大学卒業後の将来設計、大学で学んだことをどのように役立てたいかを踏まえて入力してください。 【前期実施の経営学部志願者で第 2 志望まで選択した場合】 ・第 2 志望の学科の志望理由を日本語で、800 字以内で入力してください。				
(4) パスポート	・パスポートは、氏名、生年月日、国籍、性別、顔写真が確認できるページを提出してください。 ・複数の国籍を保有している場合は、すべてのパスポートを提出してください。 ・パスポートを持っていない場合は、国籍や氏名を確認できる出生証明書や住民票といった出身国の公的証明書を提出してください。公的証明書は日本語または英語に限ります。出身国の公的証明書が日本語または英語以外の場合は、和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことを大使館等の公的機関、または民間の翻訳会社等で証明を受けて、原本と共に提出してください。				
(5) 写真	・3 ヶ月以内に撮影した、肩より上、無帽、無背景のカラー写真を提出してください。				
(6) 「日本留学試験」成績確認書または成績通知書、受験票	・以下ア・イの日本留学試験のうち、いずれか 1 つの試験回の成績確認書または成績通知書、受験票を提出してください。 <table border="0"> <tr> <td>前期実施</td> <td> - ア：2021 年度第 2 回（11 月実施） - イ：2022 年度第 1 回（6 月実施） </td> </tr> <tr> <td>後期実施</td> <td> - ア：2022 年度第 1 回（6 月実施） - イ：2022 年度第 2 回（11 月実施） </td> </tr> </table> ・複数回の試験書類の提出や出願後の試験回の変更は認めません。 * 提出書類に基づき本学より日本学生支援機構に成績照会を行います。	前期実施	- ア：2021 年度第 2 回（11 月実施） - イ：2022 年度第 1 回（6 月実施）	後期実施	- ア：2022 年度第 1 回（6 月実施） - イ：2022 年度第 2 回（11 月実施）
前期実施	- ア：2021 年度第 2 回（11 月実施） - イ：2022 年度第 1 回（6 月実施）				
後期実施	- ア：2022 年度第 1 回（6 月実施） - イ：2022 年度第 2 回（11 月実施）				

(注1)

- ・日本の高等学校出身の場合は(1), (2)の代わりに調査書でも可とします。以下 3 点が留意点です。
 - ア 文部科学省所定の様式により作成・厳封されたもの
 - イ 卒業・修了見込みの者は、第 3 学年 1 学期終了時まで（2 学期制の学校で、第 3 学年前期までの学習成績の状況を記載できない場合は、第 2 学年修了時まで）の学習成績の状況が記載されたもので、出願期間最終日よりさかのぼって 3 ヶ月以内に作成されたもの
 - ウ 卒業・修了者は、卒業後に発行されたもの

(注2)

- ・出身国・地域の教育制度上、国家試験等の統一試験合格が大学入学資格と中等教育の卒業要件を兼ねる場合は、その試験の成績評価証明書を提出してください。
- ・大学進学に必要な統一試験を受験した場合は、その「成績評価証明書」も提出してください（実施国のみ）。
- ・高等学校卒業程度認定試験等で学校教育における 12 年の課程を修了する者は、高等学校卒業程度認定試験等の証明書を提出してください。
- ・日本国内の教育施設における、「大学入学のための準備教育課程」の修了（修了見込み）者は、「大学入学のための準備教育課程」の「修了証明書または修了見込証明書」と「成績証明書」を提出してください。

(7) 英語外部資格試験の成績証明書（該当者のみ）

英語外部資格試験のスコア等を出願要件として課す学部・学科等に出願する場合は、各学部が定める英語外部資格試験のうち、いずれか1つの成績証明書を出願期間内に提出してください。

該当者	提出書類
国際関係学部を志望する者	① 実用英語技能検定 合格証明書（注1） ＊合格証書ではなく合格証明書を提出してください。 ② TOEFL iBT®テスト Test Taker Score Report（注2） ③ TOEIC® Listening and Reading テスト Official Score Certificate（注1） ④-1 IELTS (Academic Module) Test Report Form（注3） ④-2 IELTS Indicator 氏名、受験日、スコア、Indicator Score ID（Unique identifier）が記載されたスコア通知メール（注4） ⑤ Duolingo English Test 公式認定証（注5）
経営学部経営学科、生命科学部、薬学部を志望する者	① 実用英語技能検定 合格証明書（注1） ＊合格証書ではなく合格証明書を提出してください。 ② TOEFL iBT®テスト Test Taker Score Report（注2） ③ TOEIC® Listening and Reading テスト Official Score Certificate（注1） ④-1 IELTS (Academic Module) Test Report Form（注3） ④-2 IELTS Indicator 氏名、受験日、スコア、Indicator Score ID（Unique identifier）が記載されたスコア通知メール（注4） ⑤ TEAP 成績表（スコア表記面）（注1） ⑥ Duolingo English Test 公式認定証（注5）
経営学部国際経営学科を志望する者	① TOEFL iBT®テスト Test Taker Score Report（注2） ② TOEIC® Listening and Reading テスト Official Score Certificate（注1） ③ Duolingo English Test 公式認定証（注5）
経済学部経済学科国際専攻を志望する者	① 実用英語技能検定 合格証明書（注1） ＊合格証書ではなく合格証明書を提出してください。 ② TOEFL iBT®テスト Test Taker Score Report（注2） ③ TOEIC® Listening and Reading テスト Official Score Certificate（注1） ④-1 IELTS (Academic Module) Test Report Form（注3） ④-2 IELTS Indicator 氏名、受験日、スコア、Indicator Score ID（Unique identifier）が記載されたスコア通知メール（注4） ⑤ GTEC Official Score Certificate（注1） ⑥ TEAP（4技能）成績表（スコア表記面）（注1） ⑦ TEAP CBT 成績表（スコア表記面）（注1） ⑧ Duolingo English Test 公式認定証（注5）

＊紙の証明書類が出願までに発行されず、試験実施機関のWEBサイトでのみ試験結果を確認できる場合は、その画面のスクリーンショット（氏名、受験日、スコア等を確認できるものに限る）を出願書類として受理します。証明書類は発行され次第、入学センター（mail：ru-iao4@st.ritsumeikan.ac.jp）に提出してください。

（注1）本入学試験合格後、証明書の原本を提出してください（原本証明は不可）。提出方法の詳細は3月初旬に案内する「入学手続要項」でお知らせします。

（注2）TOEFL iBT®テストのスコアを提出する者は、本入学試験合格後、入学金納入期日（第1次入学手続締切日）までにInstitutional Score Reportの発行を試験実施機関（ETS）へ申請してください（立命館大学のTOEFL®のDIコードは0659）。Institutional Score Reportは試験実施機関（ETS）から直接大学に郵送されます。

（注3）IELTSのスコアを提出する者は、本入学試験合格後、以下のいずれかの手続を行ってください。

- ・証明書の原本を提出してください（原本証明は不可）。提出方法の詳細は3月初旬に案内する「入学手続要項」でお知らせします。
- ・入学金納入期日（第1次入学手続締切日）までに追加成績証明書（Test Report Form）の発行を試験実施機関へ申請してください。Test Report Formは試験実施機関から直接大学に郵送されます。

〔送付先機関名〕Ritsumeikan University Office of Admissions

〔送付先住所〕56-1 Toji-in Kitamachi, Kita-ku, Kyoto, 603-8346, Japan

〔受け取り方法〕原本郵送

（注4）本入学試験出願期間最終日までに本学がWEB上でIELTS Indicatorのスコアレポートを確認できるように手続を行ってください。

（注5）本入学試験出願期間最終日までに本学がWEB上でDuolingo English Testのスコアレポートを確認できるように手続を行ってください。

9. 出願書類の郵送方法

郵送が必要な出願書類は出願期間内に提出してください。出願期間最終日の消印有効とします。

(1) 日本国内から提出する場合

- ① 出願書類は市販の封筒（A4 サイズの書類が入るもの）に封入してください。また、本学入試情報サイトより宛名ラベルをダウンロードし、封筒に貼り付けてください。その封筒を郵便局窓口にて「簡易書留速達」で郵送してください（ポストへの投函不可）。
- ② 送付先：〒539-8691 日本郵便 新大阪郵便局留 立命館大学 願書受付センター

(2) 日本国外から提出する場合

- ① DHL 等の追跡可能な国際宅配便を利用し送付してください。利用する国際宅配便の大幅な遅延が予想される場合は、事前に入学センター（mail：ru-iao4@st.ritsumei.ac.jp）に連絡してください。出願書類は A4 サイズの書類が入る封筒に封入してください。また、本学入試情報サイトより宛名ラベルをダウンロードし、封筒に宛名ラベルを貼り付けてください。その封筒を国際宅配便の封筒に入れ、以下の住所に送付してください。なお、配送の大幅な遅延が発生した場合は、出願書類のスキャンデータの提出を求めることがありますので、発送前にすべての出願書類のコピーまたはスキャンデータを保管しておいてください。
- ② 送付先：＜宛先＞Ritsumeikan University International Admissions Office RYUGAKU（立命館大学 国際入学課）

＜住所＞56-1 Toji-in Kitamachi, Kita-ku, Kyoto 603-8346, JAPAN

10. 入学検定料

(1) 納入方法

入学検定料はオンライン出願システムから以下の納入期間内に必ず納入してください。納入の際は入学検定料の他に別途手数料が必要です。

なお、決済は「SB ペイメントサービス株式会社」提供の決済システムを使用しています。そのため、入学検定料支払いの手続は、SB ペイメントサービスの外部サイトに接続して行います。

日程	学部	選考	入学検定料	納入期間
前期実施	全学部	第 1 次選考	15,000 円	2022 年 8 月 18 日（木）10：00 ～ 2022 年 8 月 24 日（水）23：00（JST）
		第 2 次選考	20,000 円	2022 年 9 月 30 日（金）10：00 ～ 2022 年 10 月 5 日（水）23：00（JST）
後期実施	全学部（経営学部・情報理工学部を除く）	第 1 次選考	15,000 円	2022 年 11 月 14 日（月）10：00 ～ 2022 年 11 月 21 日（月）23：00（JST）
		第 2 次選考	20,000 円	2023 年 1 月 7 日（土）10：00 ～ 2023 年 1 月 11 日（水）23：00（JST）
	経営学部・情報理工学部	—	35,000 円	2022 年 11 月 14 日（月）10：00 ～ 2022 年 11 月 21 日（月）23：00（JST）

* 第 2 次選考入学検定料は第 1 次選考合格者のみ納入してください。第 1 次選考合格者が第 2 次選考入学検定料納入期間内に入学検定料を納入しなかった場合、第 2 次選考を受験することはできません。

(2) 入学検定料の返還について

納入された入学検定料は、原則として返還しません。ただし、以下のケースに該当する場合には、払い込まれた金額の全額、または一部を返還します。該当する場合は入学センターまで問い合わせてください。後期実施の志願者で出願後に日本留学試験の点数が出願要件に満たないことが分かった場合は、入学センターから志願者本人へ連絡します。なお、返還先口座を日本国外の金融機関に指定した場合は、外国送金手数料を差し引いて返還します。

- ① 入学検定料を支払ったが、出願書類を提出しなかった。または、出願期間を過ぎて提出した。
- ② 入学検定料を多く払い過ぎた。
- ③ 出願資格を満たさなかった。

- ④ 出願書類不備等の理由により、本学が出願を不受理とした。
- ⑤ 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症等）に罹患しており、本学が受験をお断りした。

11. 受験票の発行

提出された出願書類に基づき出願資格・要件の審査を行い、審査の結果、出願資格・要件を満たすと認めた志願者には、受験票をオンライン出願システムで発行します（郵送は行いません）。受験票は、前期実施は9月16日（金）以降に、後期実施は12月26日（月）以降に発行します。受験票が〔前期実施：2022年9月20日（火）、後期実施：2023年1月6日（金）〕までに発行されていない場合は、ただちに入学センターにお問い合わせください。

この受験票は第2次選考でも使用します。第2次選考受験者は、受験票を試験の当日に画面や紙面で提示できるように準備しておいてください。

なお、出願資格・要件を満たさない場合はその旨をメールで通知し、入学検定料の返還について案内します。

12. 出願にあたっての注意事項

- (1) 出願期間内に登録が完了しない場合、郵送書類の消印日付が出願期間経過後の場合、入学検定料が未納の場合は、出願を受理しません。
- (2) 出願書類に不備がある場合は、出願を受理しません。出願書類について本学より連絡があった場合は、速やかにその指示に従ってください。
- (3) 本学が指示した場合を除き、オンライン出願システムでの登録および出願書類の提出後に、出願に関わる情報の変更は認めません。
- (4) オンライン出願システムでの登録および出願書類の情報が事実と異なる場合、不正がある場合は、受験および入学の資格を取り消します。
- (5) 出願の受理・不受理を問わず、原則、一旦提出された出願書類は返却しません。ただし、証明書等の原本を提出し、その返却を希望する場合は、P.18を参照してください。
- (6) 病気・負傷や障害等のために、受験時や入学後の学修に際して配慮を希望する方は、以下のWEBサイトより「受験上の配慮申請書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、前期実施は7月15日（金）、後期実施は9月30日（金）までに入学センターに提出してください。

<https://ritsnet.ritsumei.jp/admission/disability.html>

ただし、試験形態や希望内容によっては、希望どおりの配慮が行えない場合があります。

期日を過ぎた後の不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）により受験上の配慮を希望する場合は、入学センターまでお問い合わせください。

なお、申請内容のヒアリングのため本学にお越しいただく場合があります。また、申請内容に関わる情報については、入学センターおよび当該学部事務室等の関連部署間で共有します。

IV. 選考内容・合格発表について

13. 選考方法

- (1) 選考について

日程	学部	選考	選考方法
前期実施	全学部	第1次選考	日本留学試験の成績
		第2次選考	日本留学試験の成績と個人面接の総合評価
後期実施	全学部（経営学部と情報理工学部を除く）	第1次選考	日本留学試験の成績
		第2次選考	日本留学試験の成績と個人面接の総合評価
	経営学部と情報理工学部	—	日本留学試験の成績と出願書類の総合評価

＜第1次選考について＞

・経営学部（前期実施）と経済学部では、第1次選考時点で、学科・専攻は決定しません。第2次選考時に決定します。

＜第2次選考について＞

- ・第2次選考は、第1次選考の合格者のみを対象に実施します。
- ・面接はすべて日本語で行います。
- ・出願書類は面接の際の資料として使用します。
- ・理工学部では、理系の素養を確認するために口頭試問を行います。
- ・国際関係学部と生命科学部、薬学部では、英語外部資格試験の成績を評価の対象とします。

(2) 第2次選考

① 面接試験日

日程	試験日	学部
前期実施	2022年10月8日(土)(JST)	法学部、産業社会学部、国際関係学部、文学部、映像学部
	2022年10月9日(日)(JST)	経営学部、政策科学部、総合心理学部、経済学部、スポーツ健康科学部、食マネジメント学部、理工学部、情報理工学部、生命科学部、薬学部
後期実施	2023年1月14日(土)(JST)	法学部、産業社会学部、国際関係学部、文学部、映像学部
	2023年1月15日(日)(JST)	政策科学部、総合心理学部、経済学部、スポーツ健康科学部、食マネジメント学部、理工学部、生命科学部、薬学部

＊ 後期実施の経営学部、情報理工学部は、面接試験を実施しないため、試験日の設定はありません。

② 面接の実施方法

学部	志願者の現住所 (住所区分)	面接方法	試験会場
法学部、産業社会学部、 文学部	日本国内	本学キャンパスでの 対面面接	衣笠キャンパス (P.29 参照)
	日本国外	オンライン面接	志願者の自宅等
経営学部、政策科学部	日本国内	本学キャンパスでの 対面面接	大阪いばらきキャンパス(P.30 参照)
	日本国外	オンライン面接	志願者の自宅等
経済学部、理工学部、 薬学部	日本国内	本学キャンパスでの 対面面接	びわこ・くさつキャンパス(P.31 参 照)
	日本国外	オンライン面接	志願者の自宅等
国際関係学部、映像学部、 総合心理学部、スポーツ健康 科学部、食マネジメント学部、 情報理工学部、生命科学部	日本国内	オンライン面接	志願者の自宅等
	日本国外		

＊ 法学部、産業社会学部、文学部、経営学部、政策科学部、経済学部、理工学部、薬学部では、出願時に登録された住所区分（日本国内・日本国外）に基づいて、日本国内であれば本学キャンパスでの対面面接、日本国外であれば志願者の自宅等でのオンライン面接を行います。出願後の面接方法の変更は行いません。

＊ 国際関係学部、映像学部、総合心理学部、スポーツ健康科学部、食マネジメント学部、情報理工学部、生命科学部では、住所区分（日本国内・日本国外）に関わらず、オンライン面接を実施します。

③ 面接試験における留意点

- ・志願者は面接方法（対面またはオンライン）、面接日時を指定することはできません。
- ・オンライン面接は、志願者の自宅等でオンライン会議システム等のインターネット、または電話を利用して行います。
- ・オンライン面接で、志願者の通信機器等の不具合により面接を実施できなかった場合でも、再試験は行いません。
- ・面接試験の詳細は、第1次選考の合格発表後に案内します。

④ 試験日に関わる注意事項

ア 前期実施

地震や台風等の不測の事態が発生し、試験の実施が困難であると本学が判断した場合は、試験日を以下の日程に延期します。延期する場合は、本学入試情報サイト (<https://ritsnet.ritsumeiji.jp>) で告知しますので、適宜確認するようにしてください。延期日に受験しなかった場合は欠席とみなし、入学検定料は返還しません。なお、試験日を延期した場合、合格発表日や入学手続期間を変更することがあります。

面接試験 延期日：2022年10月30日（日）（JST）

また、日本で地震や台風等、試験の実施が困難となるような不測の事態が発生した場合でも、日本国外居住者と試験を実施できる場合は面接試験を行う場合があります。

イ 後期実施

地震や台風等の不測の事態が発生し、試験の実施が困難であると本学が判断した場合は、試験を中止します。本学入試情報サイト (<https://ritsnet.ritsumeiji.jp>) で告知しますので、適宜確認するようにしてください。

14. 受験にあたっての注意事項

受験にあたっては P.24～28 の「受験にあたっての注意事項」および「受験票」を十分に確認してください。

15. 合格発表

日程	学部	選考	合格発表日
前期実施	全学部	第1次選考	2022年9月30日（金）9：30（JST）
		第2次選考	2022年10月21日（金）9：30（JST）
後期実施	全学部（経営学部と情報理工学部を除く）	第1次選考	2023年1月7日（土）9：30（JST）
		第2次選考	2023年1月25日（水）9：30（JST）
	経営学部と情報理工学部	—	2023年1月25日（水）9：30（JST）

* 合格発表はオンライン出願システムで行います。

* 合格通知書はオンライン出願システムから確認できます。郵送は行いません。

* 試験を欠席（途中退室含む）した場合は、合否判定の対象外となります。

* 合否結果の内容に関する問い合わせには一切応じません。

V. 合格後の手続等について

16. 入学手続

入学手続は、所定の期間内に完了してください。期日までに手続を完了しない場合は入学できません。入学手続の詳細は、合格発表時に案内する「入学手続概要」および3月初旬に案内する「入学手続要項」でお知らせします。

* 在留資格を新規に取得する必要がある方、入学までに在留期限が失効する方、もしくはすでに在留資格を有している方で入学前に在留資格の変更を希望する方については、入学手続とあわせて別途、在留資格に関する手続が必要です。入学手続および在留資格に関する手続の詳細については、合格発表時に案内します。

(1) 入学手続時納付金

本学では、学費（入学金、授業料）および諸会費（学友会費、学会費、父母教育後援会費）をあわせて「入学手続時納付金」としています。「入学手続時納付金」は、以下のとおり納入してください。

* 日本国外在住の方（在留カードを持っていない方）で在留資格「留学」の取得手続の代理申請を本学に希望する場合は、「17. 日本国外在住者（在留カードを持っていない方）への留意点」を参照してください。

① 第1次入学手続

入学金を納入してください。なお、一旦納入された入学金および外国送金手数料は、理由のいかんにかかわらず返還しません。

第1次入学手続期間

前期実施：2022年10月24日（月）～11月7日（月） ＜最終日の金融機関収納印有効＞

後期実施：2023 年 1 月 26 日（木）～ 2 月 8 日（水）　＜最終日の金融機関収納印有効＞

② 第 2 次入学手続

授業料および諸会費を納入してください。

第 2 次入学手続期間

前期実施・後期実施共通：2023 年 3 月 8 日（水）～ 3 月 17 日（金）　＜最終日の金融機関収納印有効＞

(2) インターネット入学手続

以下の期間に、インターネット入学手続の登録を行ってください。

登録期間

前期実施・後期実施共通：2023 年 3 月 8 日（水）10：00 ～ 3 月 17 日（金）23：59（JST）

(3) 入学手続書類

以下の期間に、入学手続書類を提出してください。

書類提出期間

前期実施・後期実施共通：2023 年 3 月 8 日（水）～ 3 月 17 日（金）　＜簡易書留速達扱い・最終日消印有効＞

＊日本国外在住の方でかつ有効な在留カードを持っておらず、在留資格「留学」の取得手続の代理申請を本学に希望する場合は、在留資格取得に必要な書類を別途大学に提出する必要があります。在留資格取得に必要な書類は、上記書類提出期間にかかわらず早めに提出する必要があります。詳細は合格発表時に送付する案内を確認してください。

(4) 入学を辞退する場合の授業料および諸会費の返還について

授業料および諸会費は、2023 年 3 月 31 日（金）までに「入学辞退届兼入学手続時納付金返還願（入学金を除く）」（本学所定用紙）により入学の辞退を申し出た場合に限り、後日返還します。2023 年 4 月 1 日（土）以降の申し出には応じられません。返還先口座を日本国外の金融機関に指定した場合は、外国送金手数料を差し引いて返還します。なお、入学金は返還の対象とはなりません。

17. 日本国外在住者（在留カードを持っていない方）への留意点

日本国外在住の方（在留カードを持っていない方）は、日本入国のための「査証（ビザ）」を取得するために「在留資格認定証明書」の提出が必要となります。第 2 次入学手続を完了した合格者のうち、在留資格「留学」の取得を希望する者については、本学が在留資格「留学」のための在留資格認定証明書を代理で申請・取得します。

在留資格認定証明書の取得に関する手続は、必要書類の提出と学費の納入が確認できてから通常 4～6 週間以上かかります。代理申請を希望する場合は「16. 入学手続」に記載の第 2 次入学手続期間にかかわらず、以下の指示に従ってください。

【前期実施合格者で在留資格認定証明書の代理申請を希望する者】

- ・2022 年 10 月 24 日（月）～ 11 月 7 日（月）の間に第 1 次入学手続を完了してください。
 - ・2023 年 1 月 6 日（金）までに在留資格取得に必要な書類を大学に提出してください。
 - ・2023 年 1 月 6 日（金）までに、「授業料および諸会費」を納入し、第 2 次入学手続を完了してください。
- 「授業料および諸会費」の入金確認および代理申請に必要な書類を提出できた方から順に、在留資格認定証明書の取得に関わる手続を開始します。

【後期実施合格者で在留資格認定証明書の代理申請を希望する者】

- ・2023 年 1 月 26 日（木）～ 2 月 6 日（月）の間に、在留資格取得に必要な書類を大学に提出したうえで「入学金」と「授業料および諸会費」を納入し、第 1 次入学手続および第 2 次入学手続を一括で完了させてください。
- 「入学金」と「授業料および諸会費」の入金確認および代理申請に必要な書類を提出できた方から順に、在留資格認定証明書の取得に関わる手続を開始します。

在留資格取得に必要な書類については、入学手続書類提出期間に関わらず、別途提出する必要があります。在留資格認定証明書が 3 月中に取得できない場合は、入学までに在留資格「留学」で日本へ入国することができません。詳細については、合格発表時に送付する案内を確認してください。

Ⅵ. その他

18. 出願にあたっての留意点

学部・学科等	留意点
法学部	法学部では、卒業に必要な単位数 124 単位のうち、外国語科目として「日本語」6 単位だけではなく、「英語」6 単位も必ず修得しなければなりません。
国際関係学部 国際関係学科 国際関係学専攻	国際関係学部では、入学時の英語のクラス分けテストの点数にもとづいて英語のクラス分けを行います。また、英語での講義の受講や留学プログラムへの参加を推奨しており、志望者には英語を履修する強い意欲があることが望まれます。合格後も英語力向上のための学習を継続してください。
理工学部	理工学部の履修カリキュラムに配置されている実験・実習・演習や卒業研究などの科目は、BKC キャンパスでの対面による実施を必要とすることが多いです。感染症拡大等の影響により日本へ入国が出来ない場合、当該科目を履修できない可能性があります。日本国外在住者の方は、合格後、所定の入学手続と共に、在留資格認定証明書の取得に関する手続を、速やかに行ってください。
映像学部 情報理工学部	映像学部と情報理工学部は、2024 年 4 月に大阪いばらきキャンパス（大阪府茨木市）に移転します。映像学部の 2023 年度入学者は、2 年次以降は大阪いばらきキャンパスを中心に、情報理工学部の 2023 年度入学者は、2 年次以降は大阪いばらきキャンパスで修学することとなります。詳細は、立命館大学の WEB サイトおよび入試情報サイトをご確認ください。
生命科学部	生命科学部の履修カリキュラムに配置されている実験や卒業研究などの科目は、キャンパスでの対面による実施を必要とすることが多いため、感染症拡大等の影響により日本へ入国が出来ない場合、当該科目を履修ができない可能性があります。
薬学部 創薬科学科	薬学部創薬科学科では、卒業に必要な単位数 128 単位のうち、必修科目単位数が 79 単位と大変多くを占めるため、得意不得意に関係なく幅広い学問分野から単位を修得しなければなりません。したがって、専門科目の授業を理解できる「日本語」の語学力に加え、数学や理科に関する基礎学力も十分に備わっている必要があります。

19. 学費・諸会費

P.19～22 を参照してください。

20. 各種奨学金等

P.33 「立命館大学への留学案内 3. 外国人留学生のための支援制度」を参照してください。

【補記】TOEIC®、TOEFL®は Educational Testing Service (ETS) の登録商標です。

証明書の返却を希望する場合について

1. 高等学校等の証明書の原本が一部しかなく、原本の提出が困難な場合は、証明書を発行した学校・団体から原本証明を受けたものに限り、コピーであっても原本と同等と認めます。証明書のコピーに、正しく複製されたもの（Certified True Copy）であることの証明を受け、提出してください。
2. 提出された証明書等は原則として返却しません。ただし、高等学校等の証明書の原本が一部しかなく、原本の提出が困難な場合かつ出身学校から原本証明を受けられない場合に限り、一旦原本を提出していただき、本学で確認のうえ後日返却します。原本の返却を希望する場合は、以下の手順に従って返送を希望する証明書が入るサイズの「返送用封筒」を各自で準備し、出願書類に同封してください（本学所定の封筒はありません）。
 - (1) 「返送用封筒」を準備し、返送先の住所・氏名を記入、簡易書留郵便の金額の切手を貼付してください。ただし、返送を希望する書類の重さの合計が50gを超える場合は、追加料金分の切手も貼付してください。
 - (2) 返送を希望する書類の名称を「返送用封筒」の裏面に記入してください。
 - (3) 返送を希望する書類を「返送用封筒」に封をせず、入れてください。

＊返送先の住所が日本国外の場合は、入学センターまで問い合わせてください。

学費・諸会費

1. 2023 年度の学費・諸会費について

2023 年度入学者に適用する学費および諸会費は改定する可能性があります。決定後、本学入試情報サイトに掲載します。以下に参考として 2022 年度入学者の学費および諸会費を掲載します。

(1) 2022 年度入学者の学費（参考）

本学の学費は、入学年度を基準として、次の方式を基本としています。

- ・在学期間学費明示方式：入学時点で在学期間の学費を明示。
 - ・一定方式：入学から卒業までの各回生の学費は、一部を除き同額。
- なお本学の学費は、入学金と授業料で構成されています。

<参考：2022年度入学者の学費一覧>

(単位／円)

学部	学科等	1回生				2回生以降		
		入学金	春学期 授業料	秋学期 授業料	年間計	春学期 授業料	秋学期 授業料	年間計
法学部		200,000	487,300	487,300	1,174,600	487,300	487,300	974,600
産業社会学部	子ども社会専攻	200,000	609,500	609,500	1,419,000	609,500	609,500	1,219,000
	上記専攻以外※1	200,000	575,300	575,300	1,350,600	575,300	575,300	1,150,600
国際関係学部	国際関係学科	200,000	633,800	633,800	1,467,600	633,800	633,800	1,267,600
	アメリカン大学・立命館大学 国際連携学科	200,000	633,800	633,800	1,467,600	※2		
文学部 ※3	地域研究学域	200,000	571,700	571,700	1,343,400	571,700	571,700	1,143,400
	人間研究学域教育人間学専攻、 日本史研究学域考古学・文化 遺産専攻	200,000	560,900	560,900	1,321,800	571,700	571,700	1,143,400
	上記学域・専攻以外※4	200,000	560,900	560,900	1,321,800	560,900	560,900	1,121,800
映像学部		200,000	930,800	930,800	2,061,600	930,800	930,800	1,861,600
経営学部	国際経営学科	200,000	550,500	550,500	1,301,000	550,500	550,500	1,101,000
	経営学科	200,000	487,300	487,300	1,174,600	487,300	487,300	974,600
政策科学部		200,000	584,700	584,700	1,369,400	584,700	584,700	1,169,400
総合心理学部		200,000	603,300	603,300	1,406,600	603,300	603,300	1,206,600
グローバル教養学部※5		200,000	1,150,000	1,150,000	2,500,000	1,150,000	1,150,000	2,300,000
経済学部		200,000	504,500	504,500	1,209,000	504,500	504,500	1,009,000
スポーツ健康科学部		200,000	609,500	609,500	1,419,000	609,500	609,500	1,219,000
食マネジメント学部		200,000	608,200	608,200	1,416,400	608,200	608,200	1,216,400
理工学部	数理科学科	200,000	757,000	757,000	1,714,000	757,000	757,000	1,514,000
	上記学科以外※6	200,000	785,400	785,400	1,770,800	785,400	785,400	1,570,800
情報理工学部		200,000	785,400	785,400	1,770,800	785,400	785,400	1,570,800
生命科学部		200,000	800,900	800,900	1,801,800	800,900	800,900	1,601,800
薬学部	薬学科（6年制）	200,000	1,123,400	1,173,400	2,496,800	1,173,400	1,173,400	2,346,800
	創薬科学科（4年制）	200,000	905,400	905,400	2,010,800	905,400	905,400	1,810,800

※1 現代社会専攻、メディア社会専攻、スポーツ社会専攻および人間福祉専攻

※2 アメリカン大学・立命館大学国際連携学科の2回生以降の学費・諸会費等はP.22を参照してください。

※3 文学部では、2回生進級時に専攻を選択します。

※4 人間研究学域哲学・倫理学専攻、日本文学研究学域、日本史研究学域日本史学専攻、東アジア研究学域、国際文化学域、国際コミュニケーション学域および言語コミュニケーション学域

※5 デュアル・ディグリー・プログラムの履修に関し、オーストラリア国立大学が実施する授業について、授業料の別徴収は行いません。ただし、日本およびオーストラリアでの受講に関わる渡航費・寮費・生活費等は別途必要になります。

※6 物理科学科、電気電子工学科、電子情報工学科、機械工学科、ロボティクス学科、環境都市工学科および建築都市デザイン学科

* 入学金は入学年度のみ納入してください。

* 薬学部薬学科は、初年度の負担をできるだけ低く抑えるため、1回生春学期授業料において新入生特別減免を行っています（上表の1回生春学期授業料は、減免後の金額を記載しています）。

* 特定科目（教育実習等）の履修に際して、別途費用を徴収することがあります。

- * 社会的な要因により物価等が急騰し、その影響への対処として在学生を含めて学費改定が余儀なくされた場合には、緊急的な措置として学費改定を行うことがあります。
- * 学費にあわせ、以下(2)の諸会費も納入してください。

(2) 2022年度の諸会費について（参考）

2022年度入学者から入学年度に徴収する諸会費は以下のとおりです。大学は各会から代理徴収を受託しており、第2次入学手続き時に、授業料とあわせて請求します。

<参考：2022年度諸会費一覧>

(単位/円)

学部	学友会		学会費		父母教育後援会		計 (年間)
	入会金	年会費			入会金	年会費	
法学部	3,000	5,000	半年会費 3,500	(年額7,000)	5,000	10,000	30,000
産業社会学部	3,000	5,000	半年会費 3,000	(年額6,000)	5,000	10,000	29,000
国際関係学部	3,000	5,000	半年会費 4,000	(年額8,000)	5,000	10,000	31,000
文学部	3,000	5,000	半年会費 3,000	(年額6,000)	5,000	10,000	29,000
映像学部	3,000	5,000	半年会費 4,000	(年額8,000)	5,000	10,000	31,000
経営学部	3,000	5,000	半年会費 3,500	(年額7,000)	5,000	10,000	30,000
政策科学部	3,000	5,000	半年会費 4,000	(年額8,000)	5,000	10,000	31,000
総合心理学部	3,000	5,000	—		5,000	10,000	23,000
グローバル教養学部	3,000	5,000	—		5,000	10,000	23,000
経済学部	3,000	5,000	半年会費 3,500	(年額7,000)	5,000	10,000	30,000
スポーツ健康科学部	3,000	5,000	半年会費 4,000	(年額8,000)	5,000	10,000	31,000
食マネジメント学部	3,000	5,000	半年会費 3,000	(年額6,000)	5,000	10,000	29,000
理工学部	3,000	5,000	—		5,000	10,000	23,000
情報理工学部	3,000	5,000	—		5,000	10,000	23,000
生命科学部	3,000	5,000	—		5,000	10,000	23,000
薬学部	3,000	5,000	—		5,000	10,000	23,000

- * 学友会入会金、父母教育後援会入会金は、入学年度のみ納入してください。
- * 学友会（入会金、年会費）、父母教育後援会（入会金、年会費）は一括納入のみとなります。
- * 学会費は、授業料を学期ごとに納入する場合は、半年会費を授業料とあわせて納入することになります。春学期・秋学期の授業料を一括して納入する場合は、学会費も年額を一括納入することになります。

① 学友会

立命館大学学友会は、正課の学修活動や課外活動の発展・向上、学園の進展に寄与することを目的として、立命館大学の全学部生で構成されている学生自身による自治組織です。「新入生歓迎や学園祭、学術・学芸・スポーツ・ボランティアなど多様な課外活動への取り組み」、「学生の学びに関する環境の改善要求」、「課外活動などの利用条件の改善」、「学生生活のアメニティを高める取り組み」などを行っており、学友会独自のホームページにて活動情報も公開しています (<https://www.ritsumeiji.club/>)。

会費は、主として新入生歓迎行事や学園祭の開催、学生の課外活動団体への支援など、学友会の諸取り組みのために活用されています。本学では、学友会によるこれらの学生による自律的・自主的な営みが学生自身の成長のための重要な側面を担っていると考えており、学友会の活動を支援しています。また学友会の予算管理や活動方針の策定についても、大学が一部委託を受け対応しています。

② 学会

立命館大学法学会、産業社会学会、国際関係学会、人文学会、映像学会、経営学会、政策科学会、経済学会、スポーツ健康科学会、食マネジメント学会は学術研究およびその成果の発表・普及を目的として、それぞれの学部・研究科の学生・大学院生・教員等によって構成される組織です。各学会は、会員の納める会費のほか寄付金等により、各学会機関誌の編集発行や研究会・講演会開催、調査・見学会実施等の事業を行います。事業内容等は学会により異なります。

③ 父母教育後援会

父母教育後援会は、「立命館大学の教育方針に則り、大学と父母との連絡を密にし、教育事業を援助し、併せて会員相互の親睦を図る」ことを目的として、会員の方を対象とした懇談会の実施や会報誌の発行、奨学金をはじめとする学生生活支援などを行っています。

2. 2022 年度の入学手続時の納付額（参考）

第1次入学手続時納付金は、入学金です。第2次入学手続時納付金は、授業料（春学期＋秋学期）および諸会費（全て一括納入）、または春学期授業料および諸会費（学会費は春学期分のみ納入、その他諸会費は一括納入）のいずれかの方法で納入してください。2022 年度入学者の第1次、第2次それぞれの手続時納付金額は、以下のとおりです。

<参考:2022年度入学手続時の納入方法別納付額一覧>

（単位／円）

学部	学科等	第1次 入学手続 (入学金)	第2次入学手続（授業料および諸会費）	
			授業料（春学期＋秋学期） および諸会費 (全て一括納入)	春学期授業料および諸会費 (学会費は春学期分のみ納入、 その他諸会費は一括納入)
法学部		200,000	1,004,600	513,800
産業社会学部	子ども社会専攻	200,000	1,248,000	635,500
	上記専攻以外	200,000	1,179,600	601,300
国際関係学部		200,000	1,298,600	660,800
文学部	地域研究学域	200,000	1,172,400	597,700
	上記学域以外	200,000	1,150,800	586,900
映像学部		200,000	1,892,600	957,800
経営学部	国際経営学科	200,000	1,131,000	577,000
	経営学科	200,000	1,004,600	513,800
政策科学部		200,000	1,200,400	611,700
総合心理学部		200,000	1,229,600	626,300
グローバル教養学部		200,000	2,323,000	1,173,000
経済学部		200,000	1,039,000	531,000
スポーツ健康科学部		200,000	1,250,000	636,500
食マネジメント学部		200,000	1,245,400	634,200
理工学部	数理科学科	200,000	1,537,000	780,000
	上記学科以外	200,000	1,593,800	808,400
情報理工学部		200,000	1,593,800	808,400
生命科学部		200,000	1,624,800	823,900
薬学部	薬学科（6年制）	200,000	2,319,800	1,146,400
	創薬科学科（4年制）	200,000	1,833,800	928,400

（注）① 第2次入学手続で春学期授業料および諸会費を納入した方には、入学後10月上旬に秋学期授業料および秋学期分学会費の納付書を送付します。秋学期授業料および秋学期分学会費の納入期限は11月30日（ただし、納入期日が金融機関休業日となる場合は翌営業日）です。

② 第1次入学手続時納付金…入学金のみ納入

③ 第2次入学手続時納付金…授業料（春学期＋秋学期）および諸会費（全て一括納入）、または春学期授業料および諸会費（学会費は春学期分のみ納入、その他諸会費は一括納入）のいずれかを選択して納入

3. 国際関係学部アメリカン大学・立命館大学国際連携学科 2 回生（2024 年度）以降の学費・諸会費・諸経費について（参考：2022 年度入学者の学費・諸会費・諸経費）

(1) 立命館大学の学費

2022 年度入学者は、2 回生以降、立命館大学で学修する期間（2 回生春学期および 4 回生秋学期）、以下の学費が適用されます。

＜参考：2022 年度入学者の学費＞

（単位／円）

学部	学科等	春学期授業料	秋学期授業料
国際関係学部	アメリカン大学・立命館大学国際連携学科	633,800	633,800

(注) ① 特定科目の履修に際して、別途費用を徴収することがあります。

② 社会的な要因により物価等が急騰し、その影響への対処として在学生を含めて学費改定が余儀なくされた場合には、緊急的な措置として学費改定を行うことがあります。

③ 学費の納入にあわせ、立命館大学で学修する期間（2 回生春学期および 4 回生秋学期）は諸会費（学友会費、学会費、父母教育後援会費）を納入してください。父母教育後援会費のみアメリカン大学で学修する期間（2 回生秋学期～4 回生春学期）も納入が必要となります。

(2) アメリカン大学の学費・諸経費（参考：2022 年度の学費・諸経費）

アメリカン大学で学習する期間（2 回生秋学期～4 回生春学期）は、アメリカン大学が設定する所定の学費をアメリカン大学に納入いただきます。

以下に 2022 年度の学費を参考値として掲載しています。2023 年度合格者がアメリカン大学で履修を開始するまでに変更が生じる可能性があります＜（注）②参照＞。アメリカン大学で必要となる実際の学費・諸経費は 2023 年 9 月以降通知予定です。

＜参考：2022 年度の学費＞

（単位／米ドル）

学部	1 セメスター当たりの学費額	計（年間）
School of International Service	12～17.5 単位	\$26,535
	18 単位	\$28,303
		\$53,070
		\$56,606

＜参考：2022 年度の諸経費／1 セメスター当たり＞

（単位／米ドル）

学部	Sports Center Fee (運動施設利用負担金)	Undergraduate Activity Fee (学生自治活動費)	Student Technology Fee (情報通信サービス 利用料)	Metro U- Pass (地下鉄・バス 通学利用料)	計
School of International Service	\$65	\$88.50	\$120	\$136	\$409.50

(注) ① アメリカン大学で 18 単位を超えて履修する場合、1 単位当たり \$1,768 追加が必要です（2022 年度実績）。

② ここに掲載しているアメリカン大学の学費は 2022 年度実績です。アメリカン大学の学費は、一般的に毎年 5 ～7%程度増加する傾向にあります。本入学試験合格者が、2 回生秋学期（2024 年秋）にアメリカン大学の科目を履修する際には、ここに掲載している学費額より増額している可能性があります。

③ セメスターごとに寮費として \$5,200（2 人部屋の場合。寮のタイプにより異なる）、食費 \$1,726（100 Block Plan の場合。選択するミールプランにより異なる）程度の費用負担が別途必要になります。なお、これらの費用はアメリカン大学の事情により、今後改定される場合があります。

4. グローバル教養学部のオーストラリア国立大学（以下、ANU）で学修する期間の諸会費および ANU に納入が必要な諸経費

(1) 立命館大学に納入する諸会費について

ANU で学修する期間は、学友会費の納入は不要ですが、父母教育後援会費の納入は必要となります。

(2) ANU に納入が必要な諸経費について

ANU で学修する期間は、別途「Student Services and Amenities Fee」（2022 年度実績で 315 豪ドル）が必要となります。また、その他、寮費等が必要になる場合があります。

受験生の個人情報の取扱いについて

入学試験に際し、受験生から取得する個人情報は、次のとおりに取扱います。

(1) 利用目的

- ① 入学試験の実施（出願処理、受験票等送付および入学試験実施）および選考
 - ② 可否の通知、発表
 - ③ 入学試験後の各種アンケート調査の送付
 - ④ 合格者および第1次入学手続完了者への入学手続書類の送付
 - ⑤ 合格者への入学前教育に関する取り組み（入学前準備・学習をサポートするための取り組み、および学部における入学前課題の提供、書類の送付等）
 - ⑥ 合格者への入学後の生活に関する案内（住宅斡旋、傷害保険および生活協同組合）の送付
 - ⑦ 合格者を対象とした入学前「英語クラス分けテスト」の実施
 - ⑧ 在留資格取得・更新に関する書類の作成
 - ⑨ 入学後の学修支援、学生生活支援等に関する次の各事項のための利用（第2次入学手続完了者のみ）
 - ・学籍管理、履修管理、成績管理、学費情報管理等、学生等の学修支援
 - ・学生生活相談、課外活動支援、奨学金管理、保健衛生管理等、学生等の学生生活支援
 - ・進路指導、就職活動支援、進路就職情報管理等、学生等の進路就職支援
 - ・保護者への成績通知等、保護者との履修、成績、進路相談
 - ・入学試験業務、入学手続業務執行
 - ・学校法人立命館が設置する各校の各種案内物送付
 - ・学内施設・設備の利用管理、保安管理
 - ・各種証明書発行
 - ・学術交流協定などによる国内外の協定校への必要情報の提供
- 立命館大学の協定校・機関一覧
- http://www.ritsumei.ac.jp/international/pdf_j/RU_partner_universities_and_Institutions.pdf
- ・奨学事業を行う団体への必要情報の提供
 - ・学生で組織する団体（学友会）への必要情報の提供
 - ・卒業生で組織する団体（校友会）への必要情報の提供
 - ・学生の父母で組織する団体への必要情報の提供
 - ・学校法人立命館個人情報保護委員会で認められた団体への必要情報の提供
 - ・大学評価（自己点検評価・第三者評価・認証評価等）、各種統計調査
 - ・教育、研究、FD活動
 - ・その他、上記各号に関連し、または附随する目的

(2) 個人情報の管理

受験生の個人情報は、法令に則り、漏洩、滅失、き損等がないよう安全に管理します。

(3) 個人データの提供を伴う業務委託

個人データの取扱いを含む業務の一部を、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託することがあります。

(4) 入学試験の統計資料について

受験生から取得した個人情報は、各種の統計処理を施した上で、今後の入学試験の調査・研究の資料として利用するほか、進学希望者への情報公開に使用します。なお、公開される統計資料により個人が特定されることはありません。

受験にあたっての注意事項

出願する入学試験の選考方法に応じて、以下の「本学キャンパスでの受験にあたっての注意事項」または「オンライン面接の受験にあたっての注意事項」をご確認ください。

I. 本学キャンパスでの受験にあたっての注意事項

1. 受験にあたってのお願い

- (1) 日頃から手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、「3つの密」の回避に努め、体調管理を心がけてください。発熱や咳等の症状がある場合、予め医療機関を受診してください。
- (2) 試験当日はマスクを持参し、本人確認時および昼食時以外は常時着用してください。
- (3) 試験当日は、試験会場へ向かう前に自宅等で検温を行ってください。発熱や咳等の症状がある場合には、入学センターまで連絡してください。
- (4) 試験室への入退出時は、備え付けの消毒製剤で手指を消毒してください。
- (5) 休憩時間や昼食時等を含め、他者との接触、会話を極力控えてください。
- (6) 試験室の換気を行うため、試験室の扉や窓等を開放することがあります。体温調整ができるよう、上着など必要な衣服を持参してください。
- (7) 昼食が必要な場合は、持参して自席でとるようにしてください。

2. 試験当日の来場・入室などの諸注意

- (1) 試験会場への来場について
 - ① 試験会場への来場は、原則、公共交通機関を利用してください。車・バイクでの入構はできません。交通機関の状況を考慮し、試験会場には余裕を持って到着するよう心がけてください。
 - ② スリッパ等の上履きは不要です。
 - ③ 試験会場には保護者等の控室はありません。
 - ④ 試験会場または駅周辺で住宅案内の配布等をしている場合がありますが、本学とは一切関係ありません。
- (2) 試験教室への入室・着席について
 - ① 試験教室へは必ず各試験の集合時刻までに入室してください。
 - ② 職員の指示に従い着席してください。指示に従わない場合、受験を無効とする場合があります。
- (3) 遅刻の取扱いについて
 - ① 各入試方式で遅刻の取扱いを定めています。志願者に送付する受験案内等で確認してください。
 - ② 人身事故等による公共交通機関（バス・タクシーを除く）の遅れや自然災害などの不可抗力による遅刻の場合は、受験を認める場合があります。遅刻の恐れがある場合は集合時刻までに受験案内等に記載されている連絡先まで申し出てください。なお、公共交通機関の大幅な遅れなどにより、試験当日、多くの志願者に影響があると本学が判断した場合は、試験全体に支障がない範囲で試験開始時刻を繰り下げることがあります。ただし、それによって生じた志願者の個人的費用や損害は、本学は一切責任を負いません。
 - ③ 受験できなかった場合の入学検定料は、原則として返還しません。
- (4) 試験会場等の間違いについて
 - ① 受験案内等に記載された試験会場でのみ受験できます。試験会場の間違いによる他会場での受験は一切認めませんので、十分注意してください。

3. 試験当日に持参するものおよび使用許可物件について

- (1) 持参するもの
 - ① 受験票（受験案内がある場合は、受験案内も持参すること）
 - ② 筆記用具（筆記試験がある場合。詳細は以下(2)使用許可物件を参照すること）

- ③ 時計（詳細は以下(2)使用許可物件を参照すること）
 - ④ その他、本学が指定するもの（受験案内等で案内します）
- (2) 使用許可物件
- ① 試験中に使用を認めるもの
 - ・筆記用具（筆記試験がある場合）
 - 黒鉛筆（鉛筆キャップを含む）もしくはシャープペンシル
 - 消しゴムとケース
 - 鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除きます）
 - シャープペンシルの替芯とケース
 - ・時計
 - *ただし、秒針音のするものや大型のものを除きます。また携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）、キッチンタイマー、ストップウォッチなどを時計として使用することはできません。ストップウォッチ機能の使用は認めません。なお、アラーム機能が付いている場合には必ず解除してください。
 - ・マスク
 - ② 試験中に使用を認めないもの（例）
 - ・和歌や格言等が記載された筆記用具
 - ・マーカー、カラーペン、色鉛筆、万年筆、ボールペン、筆箱など
 - ・定規、コンパス、下敷き、グラフ用紙など
 - ・そろばん、電卓、翻訳機、計算機およびそれらの機能を持つ時計、ストップウォッチなど
 - ・携帯電話等の通信機器、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）、電子辞書、ICレコーダーなど
 - ・耳栓、サングラスなど
- (3) その他
- ① 試験教室内では携帯電話・ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）等は必ず電源を切ってください。
 - ② 試験時間中の飲食は禁止します。ペットボトルなどを机の上に置くことはできません。
 - ③ 試験当日は、文字や地図が印刷されている衣類は着用しないでください。着衣に英単語や漢字などの文字や地図が印刷されている場合、脱衣・裏返しなどの指示をする場合があります。

4. 試験時間中の諸注意

- (1) 試験時間中（説明開始から終了後の退出まで）は、試験監督者、係員の指示に従ってください。従わない場合は退室させることがあります。
- (2) 本人確認のために「写真照合」を行います。本人と判断しづらい場合は、写真撮影を行うことがあります。
- (3) 試験時間中の退室は原則として認めません。試験中に気分が悪くなった場合には、一時退室を許可することがありますが、その間の試験時間は保障しません。

（筆記試験がある場合）

- (4) 試験開始までに試験問題・解答用紙を配付しますが、開始の合図まで開いてはいけません。
- (5) 解答用紙は試験終了後、監督者の指示に従って必ず提出してください。解答用紙を提出しなかった場合は、受験を無効とします。

5. 不正行為

- (1) 次のことをすると不正行為になります。不正行為を行った場合は、それ以後の受験はできなくなり、すでに受験した当該年度の入学試験も含め「全ての科目の成績を無効」とします。また、それ以後の当該年度の受験は認められません。なお、入学検定料は返還しません。
- ① カンニング（試験の科目に関するメモやコピーなどを机の上等に置いたり見せたりすること、参考書の内容や他の志願者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。

- ② 他の志願者に答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。
- ③ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類を使用すること。

(筆記試験がある場合)

- ④ 解答用紙へ故意に虚偽の記入（解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど）をすること。
 - ⑤ 配付された問題用紙を、その試験時間が終了する前に試験教室から持ち出すこと。
 - ⑥ 解答用紙を試験教室から持ち出すこと。
 - ⑦ 試験開始の指示の前に、問題用紙を開いたり解答を始めたりすること。
 - ⑧ 試験時間中に、定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
 - ⑨ 試験終了の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
- (2) 上記(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。本学の指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、(1)と同様です。
- ① 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）等の電子機器類や、定規、コンパス、電卓等の補助具、参考書をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたり机の上や下（棚）に置いておいたりすること。
 - ② 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ③ 試験に関することについて、自身や他の志願者を利するような虚偽の申し出をすること。
 - ④ 試験場において他の志願者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑤ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
 - ⑥ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

6. その他の注意事項

(1) 受験環境

- ① 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の志願者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。
- ② 試験時間中に携帯電話や時計などの音・振動が発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督者が試験教室外に持ち出し、試験本部で保管することがあります。
- ③ 机、椅子、空調などの試験会場（試験教室）による条件の違いは一切考慮しません。
- ④ 他の志願者が迷惑に感じる行為を行っていると判断した場合、別室受験を求めることがあります。

(2) 体調不良等に伴う受験の取り扱い

体調不良等に伴う受験の取り扱いについては、後日、入試情報サイトに掲載します。

(3) 追試験について

疾病・事故その他の事由も含め、受験できなかった志願者のための追試験は一切行いません。

(4) 不測の事態への対応

不測の事態により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本学が判断した場合、延期等の対応措置を取ることがあります。ただし、このことに伴う志願者の個人的損害について本学は責任を負いません。

なお、不測の事態が発生した際は、対応措置について本学入試情報サイトで告知します。

<https://ritsnet.ritsumei.jp>

Ⅱ. オンライン面接の受験にあたっての注意事項

1. オンライン面接にあたっての諸注意

- (1) オンライン面接を受験する場所（以下、面接室）について
 - ① 面接室は、静かな個室を用意してください（例：自分の部屋、学校の教室など）。
 - ② オンライン面接の接続開始時刻から面接終了時刻まで、面接室には志願者以外の者を入室させないでください。
 - ③ カフェ等の公共の場での受験は認めません。
- (2) オンライン面接を受験するための機器類について
 - ① オンライン面接を受験するための機器類、インターネット環境、通信に掛かる費用は志願者の負担となります。
 - ② カメラ付きのパソコン、タブレット、スマートフォン（以下、パソコン等）を用意し、インターネットに接続できることを事前に確認してください。また、出願時に登録した「電話番号」の電話も用意してください。
 - ③ カメラ・スピーカー・マイクが正常に機能していることを事前に確認してください。
 - ④ パソコン等の充電切れを防ぐため、面接中は電源ケーブルを接続した状態にしてください。
 - ⑤ 面接の音質を確保するために、ヘッドセット（マイク付きヘッドフォン）の使用を推奨します。
 - ⑥ インターネット接続は無線 LAN 接続でもかまいませんが、ネットワークの安定性から有線 LAN 接続を推奨します。
 - ⑦ パソコン等に不具合が発生した場合やインターネットの接続が不安定な場合には、出願時に登録した「電話番号」に連絡を行います。そのため登録した電話番号がスマートフォンの場合は、面接にはそのスマートフォン以外の通信機器を使用することを推奨します。
 - ⑧ パソコン等に不具合が発生した場合やインターネットの接続が不安定な場合は、電話で面接を行うことがあります。
- (3) オンライン面接への接続・遅刻の取り扱いについて
 - ① オンライン面接の接続開始時刻・面接開始時刻等は、出願後にメールで案内します。
 - ② 接続開始時刻までにオンライン面接への接続ができるよう準備をしてください。
 - ③ 接続開始時刻から本学が指定する遅刻限度時刻（出願後のメールで案内）までに、オンライン面接の接続が確立せず、また、本学からの電話に応答しなかった場合は、欠席とみなします。
 - ④ 欠席した場合、入学検定料は原則として返還しません。

2. 試験当日に準備するものおよび使用許可物件について

- (1) オンライン面接当日に必要なもの、また使用を認めるものは以下のとおりです。詳細は、出願後にメールで案内します。
 - ① 受験票
 - ② 写真付き身分証明書（パスポートや学校の学生証など）
 - ③ 時計（電卓、辞書機能、翻訳機能を持つ時計、スマートウォッチ等は不可）
 - ④ 出願時に登録した電話番号の携帯電話（電源を ON にしておくこと）
 - ⑤ 白紙のメモ用紙と黒のボールペンまたは黒の鉛筆、シャープペンシル
- *出願書類を含めて、上記以外のものは持ち込めません。試験時間中の飲食は禁止します。

3. 試験時間中の諸注意

- (1) 試験時間中（オンライン面接の接続開始から面接終了まで）は、試験監督者、係員の指示に従ってください。従わない場合は試験を無効とすることがあります。
- (2) 本人確認のために、オンライン面接の画面越しに写真撮影を行うことがあります。
- (3) 面接中の退室は原則として認めません。面接中に気分が悪くなった場合には、一時退室を許可することがありますが、その間の面接時間は保障しません。

4. 不正行為

- (1) 次のことをすると不正行為になります。不正行為を行った場合は、それ以後の受験はできなくなり、すでに受験した当該年度の入学試験も含め無効とします。また、それ以後の当該年度の受験は認められません。なお、入学検定料は返還しません。

- ① 面接室に志願者以外を入室させること
- ② オンライン面接での接続以外にパソコン等を操作すること
- ③ 面接室内に持ち込み許可物件以外のものを持ち込むこと
- ④ 頻繁に WEB カメラから視線を離すなど、不審な行動をとること
- ⑤ 面接官の指示に従わないこと
- ⑥ 本学からの着信や連絡以外に携帯電話を操作すること
- ⑦ 他の志願者に面接の内容を教えること
- ⑧ オンライン面接の URL やリンク先情報を志願者以外に伝えること
- ⑨ 試験時間中に撮影・録音・録画・外部への配信などを行うこと
- ⑩ その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること

5. その他の注意事項

(1) 受験環境

- ① 試験時間中に日常的な生活騒音等（航空機・自動車・風雨・空調の音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。
- ② 机、椅子、空調、各自で用意した機器類の性能などの受験環境による条件の違いは一切考慮しません。

(2) 追試験について

疾病・事故その他の事由も含め、受験できなかった志願者のための追試験は一切行いません。

(3) 不測の事態への対応

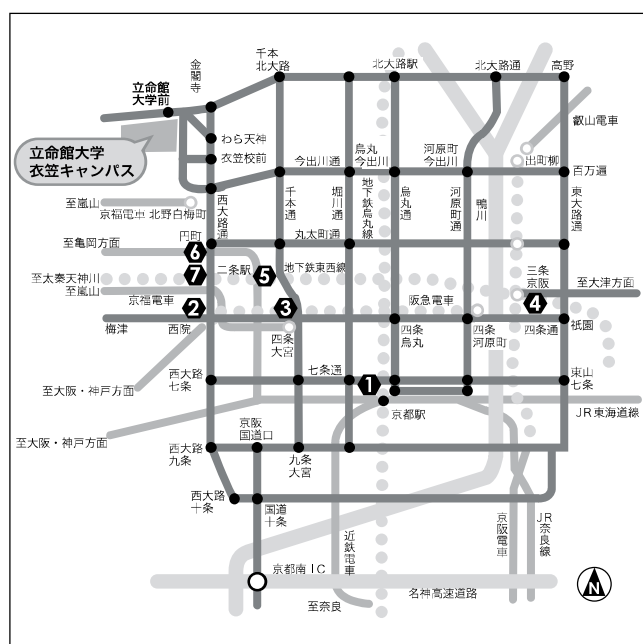
不測の事態により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本学が判断した場合、延期等の対応措置を取ることがあります。ただし、このことに伴う志願者の個人的損害について本学は責任を負いません。

なお、不測の事態が発生した際は、対応措置について本学入試情報サイトで告知します。

<https://ritsnet.ritsumeijp>

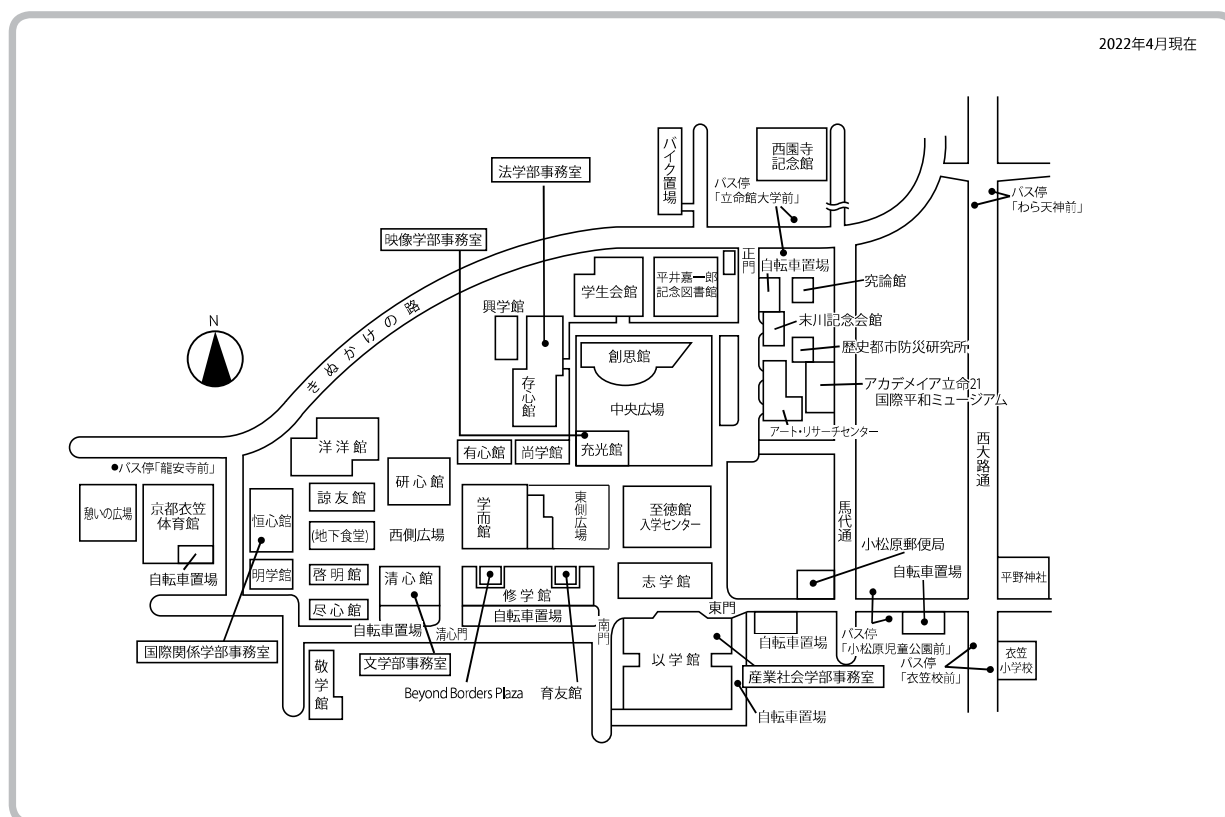
キャンパスマップ／交通案内

衣笠キャンパス 〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1



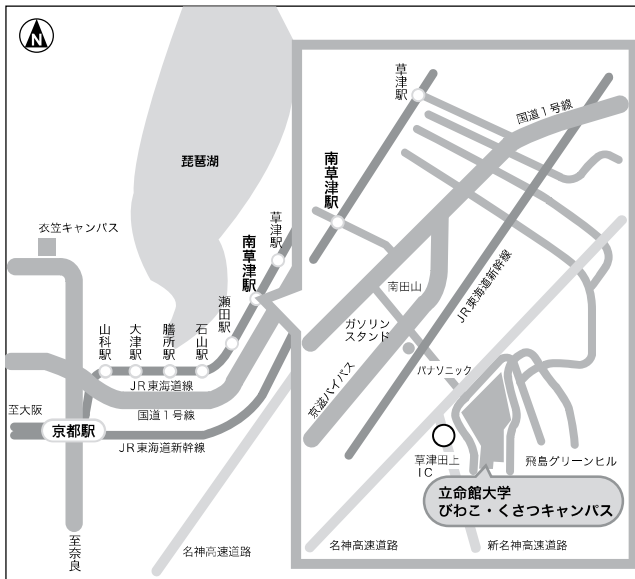
衣笠キャンパスへの交通機関

- | | | |
|--|---|--|
| ① JR・近鉄
京都駅
<small>(中央口)</small> |  | 市バス 50 (京都駅B2のりば) ----- 約 42分 -> 立命館大学前
市バス 快速立命館 (京都駅B2のりば) ----- 約 36分 -> 立命館大学前
市バス 205 (京都駅B3のりば) ----- 約 38分 -> 衣笠駅前 徒歩10分
JRバス 高麗・京北線 (京都駅JR3のりば) ----- 約 30分 -> 立命館大学前 |
| ② 阪 急
西院駅 |  | 市バス 205 (西大路四条Eのりば) --- 約 13分 -> 衣笠駅前 徒歩10分
市バス 快速立命館 (西大路四条Eのりば) ----- 約 15分 -> 立命館大学前 |
| ③ 阪 急
大宮駅 |  | 市バス 65 (四条大宮6番のりば) ----- 約 25分 -> 立命館大学前
JRバス 高麗・京北線 ----- 約 20分 -> 立命館大学前 |
| ④ 京 阪
三条駅 |  | 市バス 15 (三条京阪前A1のりば) ----- 約 34分 -> 立命館大学前
市バス 69 (三条京阪前A2のりば) ----- 約 40分 -> 立命館大学前 |
| ⑤ JR・地下鉄
二条駅 |  | 市バス 15 (二条駅前Bのりば) ----- 約 20分 -> 立命館大学前
市バス 65 (二条駅前Bのりば) ----- 約 20分 -> 立命館大学前
JRバス 高麗・京北線 ----- 約 15分 -> 立命館大学前 |
| ⑥ JR
円町駅 |  | 市バス 15 (西ノ京円町Eのりば) ----- 約 10分 -> 立命館大学前
市バス 快速立命館 (西ノ京円町Eのりば) ----- 約 8分 -> 立命館大学前 |
| ⑦ 地下鉄
西大路御池駅 |  | 市バス 快速立命館 (西大路御池Bのりば) --- 約 11分 -> 立命館大学前
市バス 205 (西大路御池Bのりば) ----- 約 10分 -> 衣笠駅前 徒歩10分 |



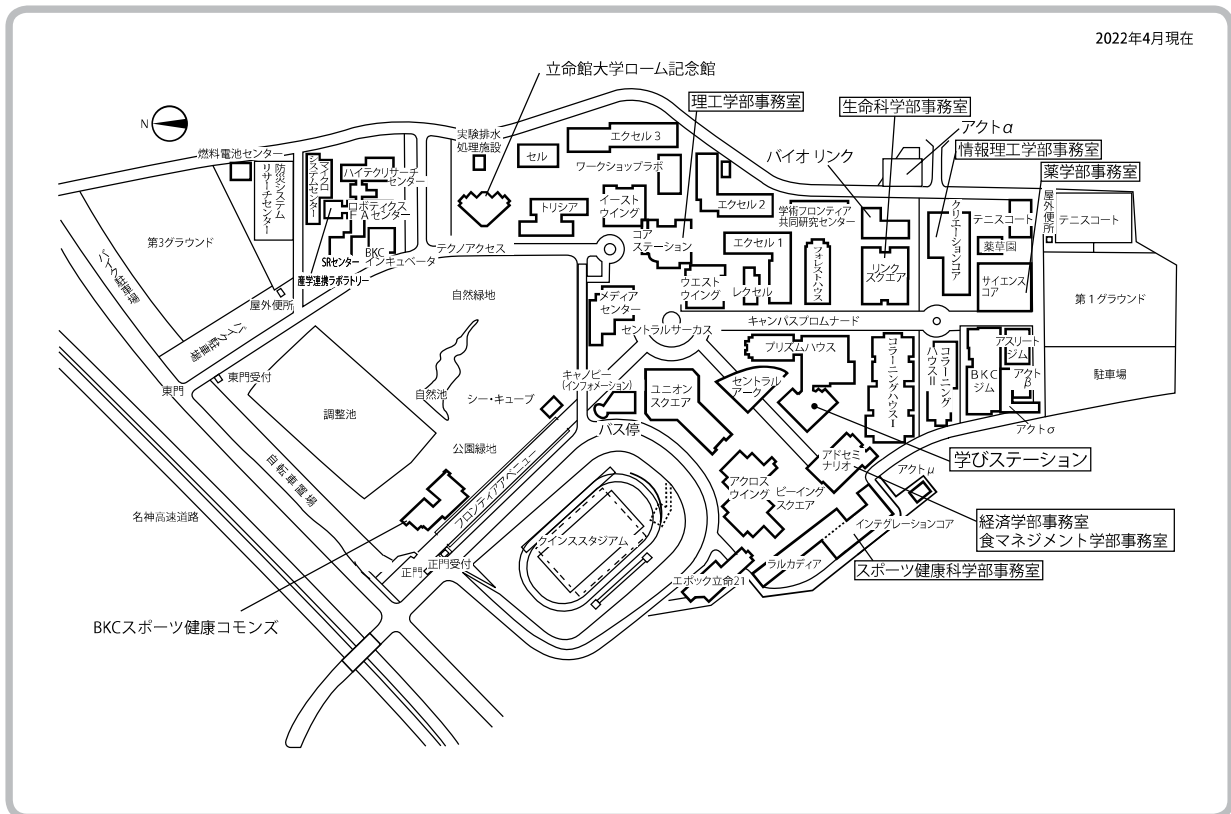
[illegible]

びわこ・くさつキャンパス（BK C） ☎ 525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1



びわこ・くさつキャンパス（BK C）への交通機関

京阪 中書島駅		直行便バス --- 約 35 分	* 学休日、土日祝（授業日除く）は 運行しません。
JR 大阪駅		--- 約 50 分	
JR 京都駅		--- 約 20 分	近江鉄道バス 立命館大学行き 近江鉄道バス 立命館大学経由 飛島グリーンビル行き 約 20 分
JR 米原駅		--- 約 35 分	
JR・近鉄 奈良駅		--- 約 70 分	
JR 三ノ宮駅		--- 約 70 分	立命館大学 びわこ・くさつキャンパス



立命館大学への留学案内

1. 外国人留学生と在留資格について

外国人留学生とは、日本の教育機関等において教育を受ける目的をもって入国し、教育機関等に入学した外国人学生のことをいいます。すなわち、『出入国管理及び難民認定法』の「留学※」に定める在留資格によって入国した者、および他の在留資格によって入国し、その後所定の手続を経て、上記に定める資格に変更することのできる者のことをいいます。在留資格「留学」を新規に取得する方、現在保有している中長期在留資格から在留資格「留学」に変更を希望する方および入学までに在留資格「留学」の在留期限が切れる方は、入学手続とあわせて在留資格の取得もしくは変更、または在留期間の更新の手続が必要です。入学手続および在留資格の新規取得または変更・在留期間の更新に関する詳しい手続については、合格発表時に案内します。

※留学：本邦の大学、高等専門学校、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）若しくは特別支援学校の高等部、専修学校若しくは各種学校又は設備及び編制に関してこれらに準ずる機関において教育を受ける活動

2. 外国人留学生のための学修制度

各学部を卒業するためには、4年以上在学し、学部ごとに定められた学部則に基づいて、教養科目、基礎科目、外国語科目、および各学部の専門科目の必要単位をとらなければなりません。留学生の皆さんには、留学生のみが受講できる授業科目（「日本語教育科目」「日本事情等に関する科目」）が用意されています。

【参考】2022年度外国人留学生科目

日本語教育科目

日本語Ⅶ（文章表現 a・b）	日本語Ⅷ（アカデミック日本語 a・b）
日本語Ⅶ（読解 a・b）	日本語Ⅷ（キャリア日本語 a・b）
日本語Ⅶ（聴解口頭 a・b）	理工学部・生命科学部・薬学部（創薬科学科）のみ：科学技術日本語Ⅰ・Ⅱ

日本事情等に関する科目

日本の文化・地理・歴史	日本の社会・政治	日本の経済・経営
日本の自然・科学技術	日本語学	異文化間テーマ演習

3. 外国人留学生のための支援制度

(1) 外国人留学生授業料減免および奨学金制度

① 外国人留学生授業料減免

経済的支援が必要な外国人留学生を対象に、入学試験の成績に応じて下表の通り授業料減免を行います。採用者には入学試験合格発表の際に通知します。なお、対象者や採用人数等は、入学試験方式によって異なります。なお、合格発表時に採用通知を得ても、入学後に在留資格「留学」を取得しなかった場合は、授業料減免は適用されませんので、その場合は授業料減免相当額を別途納入する必要があります。

＜2023 年度授業料減免対象者および採用人数等（以下の入学試験方式）＞

※2023 年度外国人留学生入学試験（前期実施・後期実施）

名称	要件	採用人数	減免額	期間
学部生Ⅰ種	在留資格「留学」の取得者または取得予定者で、入学試験の成績上位者	募集人数の10%以内	授業料年額の100%減免	1 年間 *2 回生以上は標準修業年限まで毎年度申請可能。減免額は成績に応じて決定。
学部生Ⅱ種		募集人数の10%以内	授業料年額の50%減免	
学部生Ⅲ種		募集人数の50%以内	授業料年額の20%減免	

② 各種奨学金希望者への支援

立命館大学の正規課程に在籍する私費外国人留学生を対象とした奨学金として、本学が支給する奨学金や、日本政府（日本学生支援機構等）、公益財団法人が支給する奨学金等、様々なものがあります。希望する場合は入学後、大学が実施する奨学金募集期間（4 月初旬・10 月初旬）に申請する必要があります。詳細は入学後にご案内します。

(2) 住居探しの支援について

下宿の紹介・斡旋は、立命館生活協同組合（生協）や指定の会社が行っています。入学決定後に、本学より送付する新しい学生生活のための資料には、生協および指定の会社による下宿斡旋に関する情報も掲載されています。ただし、海外に住所がある方には送付していません。

「礼金」「敷金」等の日本特有の慣行もありますので、わからないことがあれば早めに生協または指定の会社、もしくは所属キャンパスの国際教育センターに相談してください。

(3) 健康管理について

日本での学生生活においては、健康に十分注意することが必要ですが、もし病気やけがをしたときは各キャンパスにある「保健センター」で応急手当てや治療を受けることができます。本学の保健センターでは、すべての学生の健康管理のため、定期的に健康診断を行うほか、健康についての相談、メンタルケアの相談にも応じています。

また、日本の医療機関で治療を受けると、高額な治療費がかかり、経済的に大きな負担となります。そのような状況を防ぐため、日本では 3 か月以上日本に滞在するすべての外国人留学生が「国民健康保険」に加入することが法律によって義務づけられています。また、国民健康保険料を補助する制度もあります。詳しくは、入学前（3 月中旬～下旬）に新入外国人留学生オリエンテーション等を通じて案内する情報を確認してください。

(4) 卒業後の日本での就職について

日本での就職を希望する外国人留学生に対しては、本学のキャリアセンターが説明会（ガイダンス）の開催、企業の採用情報の提供、面接指導などの支援を行っています。日本では就職活動を行う時期が限られているため、事前にスケジュールを知り、適切な時期に活動を行うことが必要です。日本での就職を希望する人は積極的にキャリアセンターを活用してください。

(5) 相談窓口の充実

本学では、各学部の事務室や衣笠／OIC／BKC 国際教育センター、各キャンパスの学生オフィスやキャリアセンターなどに留学生担当スタッフをおいて、留学生の皆さんの相談に応じています。また、留学生を支援し交流を深めるための留学生チューター（学生団体 TISA）を配置しています。

(6) 問い合わせ先

立命館大学 衣笠国際教育センター	TEL : 075-465-8230
立命館大学 BKC 国際教育センター	TEL : 077-561-3946
立命館大学 OIC 国際教育センター	TEL : 072-665-2070

* 土日祝日を除く JST 9:00～17:30

* 2022 年 8 月 11 日（木）から 8 月 17 日（水）までおよび 2022 年 12 月 27 日（火）から 2023 年 1 月 5 日（木）までは一斉休業のため、業務を行いません。

2022 年度 外国人留学生入学試験結果・日本留学試験合格者最低点

1. 下記合格者最低点および算出方法はあくまで 2022 年度の実績です。
 2. 「総点」は各学部の出願要件に定める「受験必須科目」の点数を合算したものです。

<参考：受験必須科目>

学部	受験必須科目
法学部、産業社会学部、国際関係学部、文学部、映像学部、経営学部、政策科学部、総合心理学部、スポーツ健康科学部、食マネジメント学部	① 「日本語（記述問題含む）」 ② 「総合科目」または「数学（コース 1 またはコース 2）」のいずれか 1 科目
経済学部	① 「日本語（記述問題含む）」 ② 「総合科目」 ③ 「数学（コース 1 またはコース 2）」
理工学部	① 「日本語（記述問題含む）」 ② 「数学（コース 2）」 ③ 「理科（物理・化学の 2 科目）」
情報理工学部、生命科学部、薬学部	① 「日本語（記述問題含む）」 ② 「数学（コース 2）」 ③ 「理科（物理・化学・生物から 2 科目選択）」

前期実施		試験結果						日本留学試験 合格者最低点(最低点/満点)		
学部	学科・学域・専攻	志願者数			合格者数			日本語	日本語記述	総点
		男	女	計	男	女	計			
法	法学科	29	17	46	10	6	16	330/400	40/50	515/650
産業社会	現代社会専攻	24	11	35	3	0	3	325/400	40/50	558/650
	メディア社会専攻	27	16	43	5	0	5			
	スポーツ社会専攻	2	2	4	0	0	0			
	人間福祉専攻	4	12	16	2	2	4			
	学部計	57	41	98	10	2	12			
国際関係	国際関係学専攻	26	26	52	13	11	24	294/400	35/50	519/650
文	人間研究学域	14	3	17	4	1	5	330/400	35/50	501/650
	日本文学研究学域	18	8	26	5	2	7			
	日本史研究学域	7	2	9	2	0	2			
	東アジア研究学域	13	1	14	4	0	4			
	国際文化学域	8	5	13	3	2	5			
	地域研究学域	8	1	9	2	1	3			
	国際コミュニケーション学域	2	3	5	1	0	1			
	言語コミュニケーション学域	14	5	19	2	2	4			
	学部計	84	28	112	23	8	31			
映像	映像学科	32	17	49	5	6	11	327/400	40/50	538/650
経営	経営学科	91	55	146	46	26	72	287/400	35/50	511/650
	国際経営学科	11	5	16	5	3	8			
	学部計	102	60	162	51	29	80			
政策科学	政策科学専攻	15	11	26	2	4	6	288/400	40/50	493/650
総合心理	総合心理学科	28	25	53	1	5	6	341/400	45/50	561/650
経済	国際専攻	7	0	7	4	0	4	286/400	35/50	651/850
	経済専攻	33	12	45	18	7	25			
	学部計	40	12	52	22	7	29			
スポーツ健康科学	スポーツ健康科学科	7	3	10	1	2	3	349/400	45/50	534/650
食マネジメント	食マネジメント学科	31	24	55	4	5	9	325/400	40/50	479/650
理工	数理科学科 数学コース	3	0	3	3	0	3	252/400	30/50	532/850
	数理科学科 データサイエンスコース	6	0	6	5	0	5			
	物理科学科	6	1	7	3	0	3			
	電気電子工学科	17	4	21	3	1	4			
	電子情報工学科	1	0	1	1	0	1			
	機械工学科	18	1	19	2	0	2			
	ロボティクス学科	13	4	17	7	1	8			
	環境都市工学科	5	5	10	3	0	3			
	建築都市デザイン学科	3	10	13	1	1	2			
	学部計	72	25	97	28	3	31			
情報理工	情報理工学科	65	19	84	23	3	26	263/400	35/50	614/850
生命科学	応用化学科	6	6	12	2	4	6	256/400	35/50	571/850
	生物工学科	5	2	7	4	1	5			
	生命情報学科	4	4	8	3	1	4			
	生命医科学科	7	4	11	3	2	5			
	学部計	22	16	38	12	8	20			
薬	創薬科学科	2	3	5	0	2	2	349/400	40/50	675/850
総合計		612	327	939	205	101	306	-	-	-

後期実施		試験結果						日本留学試験 合格者最低点(最低点/満点)		
学部	学科・学域・専攻	志願者数			合格者数			日本語	日本語記述	総点
		男	女	計	男	女	計			
法	法学科	22	17	39	5	3	8	333/400	40/50	527/650
産業社会	現代社会専攻	20	18	38	1	2	3	337/400	45/50	549/650
	メディア社会専攻	21	29	50	1	1	2			
	スポーツ社会専攻	3	1	4	0	0	0			
	人間福祉専攻	2	1	3	1	0	1			
	学部計	46	49	95	3	3	6			
国際関係	国際関係学専攻	30	27	57	15	10	25	294/400	35/50	502/650
文	人間研究学域	11	4	15	4	1	5	322/400	35/50	504/650
	日本文学研究学域	18	7	25	6	2	8			
	日本史研究学域	1	3	4	0	0	0			
	東アジア研究学域	8	4	12	3	1	4			
	国際文化学域	6	3	9	1	1	2			
	地域研究学域	4	2	6	2	1	3			
	国際コミュニケーション学域	2	4	6	0	2	2			
	言語コミュニケーション学域	9	5	14	2	2	4			
	学部計	59	32	91	18	10	28			
映像	映像学科	26	18	44	4	3	7	334/400	40/50	543/650
経営	経営学科	58	37	95	26	19	45	322/400	40/50	511/650
	国際経営学科	-	-	-	-	-	-			
	学部計	58	37	95	26	19	45			
政策科学	政策科学専攻	18	16	34	2	2	4	315/400	40/50	497/650
総合心理	総合心理学科	25	12	37	4	4	8	305/400	40/50	525/650
経済	国際専攻	3	2	5	1	2	3	288/400	35/50	625/850
	経済専攻	25	5	30	15	2	17			
	学部計	28	7	35	16	4	20			
スポーツ健康科学	スポーツ健康科学科	8	1	9	2	1	3	329/400	45/50	516/650
食マネジメント	食マネジメント学科	35	31	66	4	4	8	317/400	40/50	469/650
理工	数理科学科 数学コース	3	0	3	1	0	1	250/400	30/50	511/850
	数理科学科 データサイエンスコース	4	1	5	2	0	2			
	物理科学科	2	3	5	2	1	3			
	電気電子工学科	14	0	14	7	0	7			
	電子情報工学科	6	1	7	0	0	0			
	機械工学科	18	1	19	2	1	3			
	ロボティクス学科	19	2	21	5	1	6			
	環境都市工学科	3	5	8	0	3	3			
	建築都市デザイン学科	4	5	9	0	0	0			
	学部計	73	18	91	19	6	25			
情報理工	情報理工学科	17	4	21	15	2	17	314/400	35/50	610/850
生命科学	応用化学科	5	2	7	2	1	3	285/400	35/50	597/850
	生物工学科	7	1	8	3	0	3			
	生命情報学科	7	1	8	3	0	3			
	生命医科学科	6	3	9	3	3	6			
	学部計	25	7	32	11	4	15			
薬	創薬科学科	4	0	4	1	0	1	360/400	35/50	643/850
総合計		474	276	750	145	75	220	-	-	-

立命館大学入学センター

〒603-8577

京都市北区等持院北町 56-1

TEL : 075-465-8162